

2027
年度

入学試験要項

- ◆ 学校推薦型選抜（公募制）
- ◆ 一般選抜（A 日程）
- ◆ 一般選抜（B 日程）
- ◆ 一般選抜（C 日程）
- ◆ 大学入学共通テスト利用選抜（前期）
- ◆ 大学入学共通テスト利用選抜（後期）

CONTENTS

NEW TOPICS	1
学部・学科および入学定員	2
入学試験日程および手続期間	3

入学試験要項

学校推薦型選抜（公募制）	4
一般選抜（A日程・B日程）	8
一般選抜（C日程）	16
大学入学共通テスト利用選抜（前期・後期）	19

共通確認事項

英語民間試験方式（みなし得点方式）について	22
出願から入学手続までの流れ	23
出願について	24
受験票の印刷・受験番号照会	32
出願資格について	33
出願および受験に関する注意事項	34
受験上の配慮について	36
入学試験結果の照会	38
追加合格について	39
入学手続について	39
学科変更	40
他大学併願者を対象とした学費二次納入（学費・諸費）の延納制度	41
入学金・学費・諸費一覧表	42
高等教育修学支援新制度について	43
入学試験成績優秀者奨学金について	43
入学試験成績の開示について	43
受験生の個人情報の取り扱いについて	44
佛教大学のアドミッション・ポリシー	44
受験ポータルサイトUCARO®について	53
試験会場	54
推薦書・宛名ラベル	巻末

天候や感染症拡大等の影響により、入試日程・合格発表日等を変更する場合があります。
受験の前には必ず本学 WEB サイトを確認してください。

受験生のみなさんを応援！

2027年度入試から 4つの新制度を導入！

受験生のチャレンジをサポートするために、4つの新しい制度を導入します。

自分に合った入試方式・サポートを活用して、夢への一步を踏み出しましょう！

POINT
01

学外会場に 大阪(難波)会場を設置！

p.3へ
→

遠方からの受験生の負担を軽減するため、全国各地に学外試験会場を設置！
アクセス抜群で、より受験しやすくなります。

なんば駅
から
徒歩すぐ！

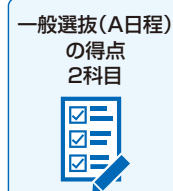


POINT
02

一般選抜(A日程)で 共通テスト併用方式を導入！

p.8へ
→

一般選抜(A日程)と大学入学共通テストの得点を併用して判定する方式を新たに導入！
共通テストの得点を活かして、合格のチャンスを広げよう。



+



✓ 得意科目を活かして、合格の可能性を最大化！

POINT
03

大学入学共通テスト利用 選抜(前期) で4科目判定を導入！

p.19へ
→

これまでの3科目判定に加え、4科目での判定を導入！
高得点の科目を活かして、より有利に受験できます。

高得点の
科目が
活かせる！



✓ 高得点科目を活かして、チャンスを広げよう！

POINT
04

他大学受験を前提とした 学費延納制度の導入！

p.41へ
→

他大学の受験を前提に、本学に合格し、入学金を納入した方を対象に、学費の納入を一定期間延納できる制度を導入！
安心して受験計画を立てることができます。

他大学の受験も安心してチャレンジできる！



→

延納期間
(一定期間)

→



✓ 受験生の挑戦を、経済面からもしっかりサポート！

学部・学科および入学定員

学部	学科	定員	学校推薦型 選抜 (公募制)	一般選抜 (A日程)	一般選抜 (B日程)	大学入学共通 テスト利用選抜 (前期)	一般選抜 (C日程)	大学入学共通 テスト利用選抜 (後期)	その他 の入試
仏 教	仏 教	60名	8名	3名	5名	3名	2名	1名	687名
文	日 本 文	120名	27名	13名	18名	5名	3名	2名	
	中 国	30名	4名	2名	4名	2名	1名	1名	
	英 米	70名	13名	6名	8名	4名	2名	2名	
歴 史	歴 史	125名	26名	13名	21名	6名	3名	3名	
	歴史文化	75名	14名	6名	11名	4名	2名	2名	
教 育	教 育	130名	26名	12名	17名	10名	3名	3名	
	幼児教育	80名	15名	7名	10名	6名	2名	2名	
	臨床心理	80名	15名	8名	10名	5名	2名	2名	
社 会	現代社会	200名	40名	23名	32名	10名	5名	4名	
	公共政策	120名	21名	11名	17名	6名	3名	3名	
社会福祉	社会福祉	220名	43名	24名	33名	11名	5名	4名	
保健医療 技術	理学療法	40名	7名	4名	4名	3名	1名	1名	
	作業療法	40名	5名	3名	4名	3名	1名	1名	
看 護	看 護	80名	17名	8名	11名	6名	2名	2名	
合 計		1,470名	281名	143名	205名	84名	37名	33名	687名

●得点状況等により入学定員が充足しない場合があります。

入学試験日程および手続期間

《全学部・全学科共通》

入試種別	出願期間	試験日	結果発表	入学手続締切日		
				学費（第一次）	学費（第二次）	WEB手続・書類
学校推薦型選抜 （公募制）	2026年 11月2日(月)～ 11月9日(月)	2026年 11月24日(火) 11月25日(水) 11月26日(木)	2026年 12月7日(月) ※	2026年 12月21日(月) (締切日振込有効)	2027年 2月18日(木) (締切日振込有効)	2027年 2月18日(木) (必着)

※第2回合格発表を行う場合があります。詳細は [p.6](#) を参照してください。

入試種別		出願期間	試験日	結果発表	入学手続締切日		
					学費（第一次）	学費（第二次）	WEB 手続・書類
一般選抜	A日程	2027年 1月6日(水)～ 1月20日(水)	2027年 2月2日(火) 2月3日(水)	2027年 2月12日(金) ※	2027年 2月18日(木) (締切日振込有効)	2027年 3月12日(金) (締切日振込有効)	2027年 3月12日(金) (必着)
	2027年 1月31日(日) 2月1日(月)						
	C日程	2027年 2月10日(水)～ 2月24日(水)	2027年 3月5日(金)	2027年 3月12日(金)	2027年 3月18日(木) (締切日振込有効)		2027年 3月18日(木) (必着)

※第2回合格発表を行う場合があります。詳細は [p.12](#) を参照してください。

入試種別		出願期間	試験日	結果発表	入学手続締切日		
					学費（第一次）	学費（第二次）	WEB手続・書類
大学入学共通テスト利用選抜	前期	2027年 1月6日(水)～ 1月28日(木)	2027年 1月16日(土) 1月17日(日) ※個別の学力検査等は 実施しません。全学 部・学科への併願がで きます。	2027年 2月12日(金)	2027年 2月18日(木) (締切日振込有効)	2027年 3月12日(金) (締切日振込有効)	2027年 3月12日(金) (必着)
	後期	2027年 2月10日(水)～ 2月26日(金)		2027年 3月12日(金)	2027年 3月18日(木) (締切日振込有効)		2027年 3月18日(木) (必着)

学外試験会場

全国各地に試験会場を設定しているため、自宅に近い会場で受験が可能！

会場		京都(本学)	東京	金沢	名古屋	米原	福知山	舞鶴	大阪(梅田)	大阪(難波)	神戸	米子	岡山	広島	高松	福岡
学校推薦型選抜（公募制）	11月24日(火)	●		●	●	●	●		●	●	●		●		●	
	11月25日(水)	●		●	●	●	●		●	●	●		●		●	
	11月26日(木)	●				●			●							
一般選抜（B日程）	1月31日(日)	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●		●	●	●
	2月1日(月)	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●		●	●	●
一般選抜（A日程）	2月2日(火)	●			●	●		●	●		●					
	2月3日(水)	●														
一般選抜（C日程）	3月5日(金)	●			●				●				●			

※試験会場の詳細は [p.54](#) ～ [p.58](#) をご確認ください。

学校推薦型選抜（公募制）

POINT

- ・他大学との併願可能
- ・全学部全学科とも 2 科目で受験可能
- ・最大 6 回の受験チャンス
- ・1 回の受験で最大 2 学科併願可能
- ・高校の成績、英語資格検定試験のスコアが活かせる

出願資格

次のすべての項目に該当する者

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を 2026 年 3 月に卒業した者および 2027 年 3 月に卒業見込の者
- ② 学力の 3 要素「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を身につけており、本学の教育課程を修めるに十分であると学校長が認め推薦した者

出願期間

2026 年 11 月 2 日（月）～ 11 月 9 日（月）

※書類提出は締切日までの消印有効です。

試験日

2026 年 11 月 24 日（火）・25 日（水）・26 日（木）

※試験会場は **p.54 以降** を参照してください

出願書類

①推薦書【本学所定用紙】

- ・巻末の所定用紙または本学 WEB サイトからダウンロードし、使用してください。
- ・出願時に学校長が作成し厳封したもの（発行日より 3 か月以内のもの）

②調査書

- ・出願時に学校長が作成し厳封したもの（発行日より 3 か月以内のもの）

③志望理由書

- ・受験ポータルサイト UCARO[®]にて出願時に入力してください。
【テーマ】本学を志望する理由と入学後にチャレンジしたいことについて
【字数】200 字以上～ 300 字程度

〈「英語民間試験方式」を追加する場合〉

④資格・スコアの取得証明書類（実施団体が証明する正式文書のコピー）

- ・「合格書」「認定書」「スコアレポート」等、スコア等がわかるもの。
- ・証明内容に改ざん等が確認された場合は、出願、受験、合格、入学を取り消す場合があります。

※複数回受験、学科併願する場合でも出願書類は 1 通で構いません。

※書類記載の氏名と現在の氏名とが異なる場合は、同一人物であることを証明する書類（戸籍抄本等）を提出してください（発行日より 3 か月以内のもの）。

※市販の封筒に宛名ラベルを貼付し、必要書類を封入して、出願期間内に必ず簡易書留の速達便で郵送してください。宛名ラベルは WEB 出願完了時に表示されますので印刷して貼付してください（巻末の宛名ラベルを使用してもかまいません）。

試験科目・配点・時間割

学部・学科	試験科目※・配点	試験時間	時間割
全学部・全学科	基礎能力試験 「英語」 100点 + 「選択」 「国語」「数学」から1科目 100点	80分	京都（本学） 午前 10：00～11：20 午後 13：00～14：20 京都（本学）以外 午前 10：20～11：40 午後 13：20～14：40

※全問マークセンス方式

- ◆「英語」は〔英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ（リスニングは実施しません）〕
- ◆「国語」は〔現代の国語、言語文化（古文・漢文を除く）〕
- ◆「数学」は〔数学Ⅰ、数学A（「数学と人間の活動」を除く）〕
- ◆「選択」（「国語」「数学」から1科目）の科目選択は試験当日に行います。

得点調整

同一科目内または選択科目間において試験問題の難易差に基づく平均点差が生じた場合に得点調整を行うことがあります。

判定方法

- ◆指定する試験科目の得点と提出された書類を総合して判定します。
- ◆試験日・試験時間（午前・午後）ごとの入学定員は設けていません。6回の試験を通して、学科ごとに合格者を判定します。

基礎評価方式

全員判定

○「英語」「選択」2科目の合計200点満点で判定します。

基礎能力試験 200点

「英語」100点

+

「選択」100点

= 200点満点

& 志望理由書

(出願時に提出)

(例)

試験日・時間	「英語」	「選択」	合計
2日目・午前	60点	「国語」70点	130点

出願時に希望した場合、以下の判定方法を追加することが可能

※「総合評価方式」「英語民間試験方式」のみでの受験はできません。

総合評価方式 希望者のみ	○「基礎評価方式」にプラスして利用できる判定方法です。 2科目合計200点+評定点100点の計300点満点で判定します。	Point ●高等学校での成績を活かせる「総合評価方式」を追加すればさらに合格のチャンスが高まります。 ●1回の受験につき「基礎評価方式」、「総合評価方式」、それぞれで判定を受けることができます。															
基礎能力試験 200点 「英語」 100点 + 「選択」 100点 + 「評定点」 高等学校の学習成績の 状況を20倍したもの 100点 = 300点満点 & 志望理由書 （出願時に提出）	(例) <table> <tr> <th>高等学校の学習成績 の状況（全体）</th><th>「英語」</th><th>「選択」</th><th>評定点</th><th>合計</th></tr> <tr> <td>3.0の場合</td><td rowspan="3">60点</td><td rowspan="3">「国語」 70点</td><td>60点</td><td>190点</td></tr> <tr> <td>4.0の場合</td><td>80点</td><td>210点</td></tr> <tr> <td>5.0の場合</td><td>100点</td><td>230点</td></tr> </table>	高等学校の学習成績 の状況（全体）	「英語」	「選択」	評定点	合計	3.0の場合	60点	「国語」 70点	60点	190点	4.0の場合	80点	210点	5.0の場合	100点	230点
高等学校の学習成績 の状況（全体）	「英語」	「選択」	評定点	合計													
3.0の場合	60点	「国語」 70点	60点	190点													
4.0の場合			80点	210点													
5.0の場合			100点	230点													
英語民間試験方式 希望者のみ	○学校推薦型選抜（公募制）の「英語」と、指定した英語民間試験のみなし得点のうち高得点のものを「英語」の得点として採用します。なお、基礎能力試験の「英語」が未受験の場合は対象となりません。換算表はp.22をご確認ください。																

学校推薦型選抜（公募制）

入学試験 検 定 料

1 回の試験につき 35,000 円。2 回目からは 10,000 円を加算してください。

1 回受験	2 回受験	3 回受験	4 回受験	5 回受験	6 回受験
35,000 円	45,000 円	55,000 円	65,000 円	75,000 円	85,000 円

- ・ 1 回に 2 学科を併願する場合は、**1 回につき 5,000 円を加算**してください。
- ・ 「総合評価方式」の判定方法を追加する場合は、**1 回につき 5,000 円を加算**してください。
- ・ 「英語民間試験方式」の判定を希望する場合、**追加検定料は無料**です。
- ・ 入学試験検定料の納入方法については **pp.30 ~ 31** を参照してください。
- ・ 一旦納入された入学試験検定料は理由の如何に関わらず返還いたしません。

結果発表

2026 年 12 月 7 日（月）

- ・ 掲示による結果発表は行いません。志願者各自で受験ポータルサイト UCARO® にて確認してください（**p.38**）。
- ・ 合格者は合格通知書および振込用紙を受験ポータルサイト UCARO® より印刷し、指定の期日までに入学手続（**pp.38 ~ 39**）を完了してください。
- ・ 出身高等学校への入試成績通知に同意しない場合は、出願時に選択できます。ただし同意しない場合も合否結果については通知します。
- ・ 合否に関して電話などでの問い合わせには一切応じません。

第 2 回 合格発表日

2027 年 1 月 13 日（水）予定

- ・ 入学手続締切後、手続きの状況により、追加で合格発表を行う場合があります。
- ・ 本学 WEB サイトで対象者の受験番号を発表します。合格者は合格通知書および振込用紙を受験ポータルサイト UCARO® より印刷し、指定の期日までに入学手続を完了してください。

出題の意図

<基礎能力試験 英語>

基本的な英語の知識を確認します。高等学校で英語をしっかり学習していれば十分対応できると思います。読解については、文の展開を正確に読み取る力が必要になってきます。段落ごとに論旨をつかみながら読む、最後に全体の主題を把握する、読解問題ではこのことをしっかり意識して読んでいきましょう。会話文は、ただ会話の内容を考えるだけでなく、話している人たちの立場やその会話が行われている場面・状況までもしっかりと把握することが必要です。会話文特有の表現も使いこなせるようにしてください。

次の①～④の項目について、さまざまな形式で出題します。

- ①長文読解総合（文脈ごとの内容把握など）
- ②文法・語彙・語法
- ③対話文（対話文完成）
- ④英語表現（語句整序）

<基礎能力試験 国語>

国語では、基礎的な知識が身についているかどうかを確認しますので、日ごろの学習を着実に積み重ねておけばよいでしょう。問題Ⅰは、近代以降の文章（現代文）による出題で、文章の論理展開を丁寧に読み取る力を確認します。問題Ⅱでは、語句に関する知識と短文（現代文）の読解問題を出題しますので、基礎的な事項をしっかりと身につけておいてください。

主に以下のような知識や読解力を求める問いを出題します。

- ①【漢字の知識】常用漢字（一部常用外）の書き取り・読み
- ②【語句の知識】故事成語、四字熟語、慣用表現、ことわざ、語句の意味など
- ③【文脈を読み取る力】指示内容、接続語、文中の言い換え、内容、理由などの理解
- ④【広く文脈を読み取る力】表現の特徴、論理展開、筆者の主張や内容、趣旨合致など、文章全体の理解

<基礎能力試験 数学>

高等学校で学習した内容を正しく理解できているかどうか、さらにそれらを活用できるかどうかを確認します。出題範囲の各単元から幅広く、基礎的な問題と応用力が必要な問題を出題します。さまざまな定理や公式を確実に理解するとともに、意味や考え方を大切に、それらを適切に使えるように練習を十分に積んでおいて下さい。また、題意を正確に把握する力と確かな計算力も求められます。

出題範囲は、数学Ⅰ、数学 A（「数学と人間の活動」を除く）とし、主に、以下の内容を確認する問いを出題します。

- ①さまざまな定理や公式の理解
- ②問題に対して定理や公式を適用する力
- ③題意を把握し、問題を整理する力
- ④確かな計算力

解答方法は、選択肢から答えを選ぶものではなく、解答欄の形式に合わせて数字や記号を当てはめていく方法です。

一般選抜（A日程・B日程）



一般選抜（A日程）

- ・他大学との併願可能
- ・全学部全学科とも2科目で受験可能
- ・最大4回の受験チャンス
- ・1回の受験で最大2学科併願可能
- ・共通テストの成績や英語資格検定試験のスコアが活かせる

一般選抜（B日程）

- ・他大学との併願可能
- ・全学部全学科とも3科目で受験可能
- ・社会科科目や理科科目も選択可能
- ・1回の受験で最大3学科併願可能
- ・得意科目や英語資格検定試験のスコアが活かせる

出願資格

次のいずれかの項目に該当する者

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2027年3月卒業見込の者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2027年3月修了見込の者
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2027年3月31日までにこれに該当する見込の者（詳細は

p.33

を参照）

出願期間

2027年1月6日（水）～1月20日（水）

※書類提出は締切日までの消印有効です。

試験日

一般選抜（A日程）：2027年2月2日（火）・3日（水）

一般選抜（B日程）：2027年1月31日（日）・2月1日（月）

※試験会場は

p.54以降

を参照してください

出願書類

①調査書

- ・出願時に学校長が作成し厳封したもの（発行日より3か月以内のもの）
- ・卒業後の年数経過により調査書の発行ができない場合は、「卒業証明書」と「成績証明書」を提出してください（発行日より3か月以内のもの）。
- ・高等学校卒業程度認定試験合格者（見込者）は「合格証明書」「合格成績証明書」「合格見込成績証明書」のいずれかを提出してください（発行日より3か月以内のもの）。
- ・その他、高等学校を卒業したものと同等以上の学力があると認められる者（見込者）については、「修了（見込）証明書」と「成績証明書」を提出してください（発行日より3か月以内のもの）。

〈「英語民間試験方式」を追加する場合〉

②資格・スコアの取得証明書類（実施団体が証明する正式文書のコピー）

- ・「合格書」「認定書」「スコアレポート」等、スコア等がわかるもの。
- ・証明内容に改ざん等が確認された場合は、出願、受験、合格、入学を取り消す場合があります。

※複数回受験（A日程・B日程をまたいだ受験も含む）、学科併願する場合でも出願書類は1通で構いません。

※書類記載の氏名と現在の氏名とが異なる場合は、同一人物であることを証明する書類（戸籍抄本等）を提出してください（発行日より3か月以内のもの）。

※市販の封筒に宛名ラベルを貼付し、必要書類を封入して、出願期間内に必ず簡易書留の速達便で郵送してください。宛名ラベルはWEB出願完了時に表示されますので印刷して貼付してください（巻末の宛名ラベルを使用してもかまいません）。

※既に出願済みの入学試験がある場合は、出願書類を流用できることがあります。詳細はp.24を確認してください。

試験科目・配点・時間割

A日程

学部・学科	試験科目※・配点	試験時間	時間割
全学部・全学科	「英語」 100点 + 「選択」 「国語」「数学」から1科目 100点	80分	京都（本学） 午前10:00～11:20 午後13:00～14:20 京都（本学）以外 午前10:20～11:40 午後13:20～14:40

※全問マークセンス方式

- ◆「英語」は「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ（リスニングは実施しません）」
- ◆「国語」は「現代の国語、言語文化（古文・漢文を除く）」
- ◆「数学」は「数学Ⅰ、数学A（「数学と人間の活動」を除く）」
- ◆「選択（「国語」「数学」から1科目）」の科目選択は試験当日に行います。

一般選抜（A日程・B日程）

B 日程

学部	学科	試験科目※・配点		試験時間	時間割
仏教学部	仏教学科	「国語」 100点	「英語」 100点	各 60 分	京都（本学） 国語 10：30～11：30 選択 12：40～13：40 英語 14：20～15：20 京都（本学）以外 国語 10：50～11：50 選択 13：00～14：00 英語 14：40～15：40
文学部	日本文学科				
	中国学科				
	英米学科				
歴史学部	歴史学科				
	歴史文化学科				
教育学部	教育学科				
	幼児教育学科				
	臨床心理学科				
社会学部	現代社会学科				
	公共政策学科				
社会福祉学部	社会福祉学科				
保健医療技術学部	理学療法学科				
	作業療法学科				
看護学部	看護学科				

※全問マークセンス方式

- ◆「国語」は〔現代の国語、言語文化（漢文を除く）〕
近代以降の文章から1題、近代以降の文章または古文から1題を選択した計2題を解答
- ◆「日本史」は〔日本史探究〕
- ◆「世界史」は〔世界史探究〕
- ◆「公共、政治・経済」は〔公共〕と〔政治・経済〕の共通する分野
- ◆「数学」は〔数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（「数学と人間の活動」を除く）、数学B（数列）、数学C（ベクトル）〕
- ◆「化学」は〔化学基礎、化学（「有機化合物の性質」のうち「高分子化合物」は除く）〕
- ◆「生物」は〔生物基礎、生物（「生態と環境」を除く）〕
- ◆「英語」は〔英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ（リスニングは実施しません）〕

「選択」の科目選択は試験当日に行います

1回の受験で複数学科を併願する場合は、併願する学科（学部）に共通する科目での受験が条件となります。

「選択」の科目が学部指定の科目でない場合は、0点として採点します。

得点調整

同一科目内または選択科目間において試験問題の難易差に基づく平均点差が生じた場合に得点調整を行うことがあります。

判定方法

A 日程

◆試験時間（午前・午後）ごとの入学定員は設けていません。4 回の試験を通して、学科ごとに判定します。

スタンダード
2 科目方式
全員判定

○「英語」「選択」2 科目の合計 200 点満点で判定します。

「英語」
100 点

+

「選択」
100 点

(例)

試験日・時間	「英語」	「選択」	合計
1 日目・午前	60 点	「数学」70 点	130 点

出願時に希望した場合、以下の判定方法を追加することが可能

※「共通テスト併用方式」「英語民間試験方式」のみでの受験はできません。

共通テスト併用方式
希望者のみ

○「スタンダード 2 科目方式」にプラスして利用できる判定方式です。

大学入学共通テストの高得点 1 教科 1 科目の点数を足して 300 点満点で判定します。

「英語」
100 点

+

「選択」
「国語」「数学」から 1 科目
100 点

+

大学入学共通テストより高得点の 1 科目※
※学部学科指定の教科・科目（p.20 の試験科目と同様）
100 点

○大学入学共通テストの高得点科目は、学部学科指定の科目（p.20）の中で最も高得点の科目を判定に使用します。

○大学入学共通テストの高得点科目が、一般選抜（A 日程）の判定に使用した科目と重複した場合であっても、そのまま判定に使用します。

○大学入学共通テストの「英語」はリスニングを含んだ 200 点満点を 100 点満点に換算します。

○大学入学共通テストの「国語」は漢文を除いた 155 点満点を 100 点満点に換算します。

英語民間試験方式
希望者のみ

○一般選抜（A 日程）の「英語」と、指定した英語民間試験のみなし得点のうち高得点のものを「英語」の得点として採用します。なお、「英語」が未受験の場合は対象となりません。換算表は p.22 をご確認ください。

一般選抜（A日程・B日程）

B 日程

◆試験日ごとの入学定員は設けていません。2 回の試験を通して、学科ごとに判定します。

スタンダード
3 科目方式
全員判定

○「国語」「選択」「英語」の 3 科目合計 300 点満点で判定します。

「国語」
100 点 + 「選択」
100 点 + 「英語」
100 点

(例)

試験日	「国語」	「選択」	「英語」	合計
1 日目	70 点	「日本史」80 点	50 点	200 点

出願時に希望した場合、以下の判定方法を追加することが可能

※「高得点科目重視方式」「英語民間試験方式」のみでの受験はできません。

高得点科目重視方式
希望者のみ

○スタンダード 3 科目方式にプラスして利用できる判定方法です。
高得点の科目を 2 倍にして 400 点満点で判定します。

「国語」
100 点 + 「選択」
100 点 + 「英語」
100 点

3 科目のうちの最も高得点の科目を
2 倍にして 400 点満点で判定

(例)

判定方法	「国語」	「選択」	「英語」	合計
スタンダード 3 科目方式	70 点	「日本史」80 点	50 点	200 点 (66.7%)
高得点科目 重視方式	70 点	2 倍 「日本史」160 点	50 点	280 点 (70.0%)

Point

●高得点の科目は自動的にピックアップされます。出願時に科目を選択することなくチャレンジできます。

英語民間試験方式
希望者のみ

○一般選抜（B 日程）の「英語」と、指定した英語民間試験のみなし得点のうち高得点のものを「英語」の得点として採用します。なお、「英語」が未受験の場合は対象となりません。換算表は p.22 をご確認ください。

〈A 日程・B 日程共通〉

入学試験 検 定 料

1 回の試験につき 35,000 円。2 回目からは 10,000 円を加算してください〔一般選抜（A 日程・B 日程）それぞれの受験回数を含む〕。

1 回受験	2 回受験	3 回受験	4 回受験	5 回受験	6 回受験
35,000 円	45,000 円	55,000 円	65,000 円	75,000 円	85,000 円

- ・1 回に 2 学科を併願する場合は、1 回につき 5,000 円を加算してください。
- ・1 回に 3 学科を併願する場合は、1 回につき 10,000 円を加算してください。
- ・「共通テスト併用方式」や「高得点科目重視方式」の判定方法を追加する場合は、1 回につき 5,000 円を加算してください。
- ・「英語民間試験方式」の判定を希望する場合、追加検定料は無料です。
- ・入学試験検定料の納入方法については pp.30～31 を参照してください。
- ・一旦納入された入学試験検定料は理由の如何に関わらず返還いたしません。

結果発表

2027 年 2 月 12 日（金）

- ・掲示による結果発表は行いません。志願者各自で受験ポータルサイト UCARO® にて確認してください（p.38）。
- ・合格者は合格通知書および振込用紙を受験ポータルサイト UCARO® より印刷し、指定の期日までに入学手続（pp.38～39）を完了してください。
- ・出身高等学校への入試成績通知に同意しない場合は、出願時に選択できます。ただし同意しない場合も合否結果については通知します。
- ・合否に関して電話などでの問い合わせには一切応じません。

第 2 回 合格発表日

2027 年 3 月 8 日（月）予定

- ・入学手続締切後、手続きの状況により、追加で合格発表を行う場合があります。
- ・本学 WEB サイトで対象者の受験番号を発表します。合格者は合格通知書および振込用紙を受験ポータルサイト UCARO® より印刷し、指定の期日までに入学手続を完了してください。

出題の意図

英語

高等学校で学習した英語の知識や運用力がどの程度身についているかを確認することが本試験の目的です。文法・英作文・会話文・読解まで、幅広く学習しておくことが大切です。複雑な国際化が進んでいる今こそ「コミュニケーション能力」が必要とされています。ただ会話の内容を考えるだけでなく、話している人たちの立場やその会話が行われている場面・状況までもしっかりと把握することが必要です。会話文特有の表現も使いこなせるようにしてください。

長文読解では論旨の展開を的確に読み取る力が必要とされます。ある程度の長さのある英文を、論旨は何か、主題は何かということを、段落ごとに区切って、考えながら読んでいきましょう。

次の①～⑤の項目についてさまざまな設問形式で出題します。

- ①長文読解（文脈を見据えた内容把握など）
- ②会話文読解（会話の流れの把握・会話定型表現の知識など）
- ③文法・語彙・語法
- ④英語表現（語句整序）
- ⑤会話表現（短い会話の完成）

国語〔現代文〕

国語においては、基礎学力の確認を目的として出題します。日ごろの学習を着実に積み重ねておけば取り組める標準的な問題ですから、語句の知識を身につけ、文章の論理展開を丁寧におさえて読み取る練習を積み重ねればよいでしょう。

- ①【漢字の知識】常用漢字（一部常用外）の書き取り・読み、および常識として知っておいてほしい読み
- ②【語句の知識】慣用表現、語句の意味など
- ③【文脈を読み取る力】指示内容、接続語、文中の言い換え、内容、理由などの理解
- ④【広く文脈を読み取る力】論理展開、筆者の主張や内容、趣旨合致など、文章全体の理解

国語〔古文〕

教科書で学習する程度の標準的な文章を用いて、基本的な知識や読解力の確認を目的として出題しています。基本的な語句の意味や古典文法の知識を確実に身につけることを心がけて学習してください。また、現代文と同様に、文章の因果関係、場面の展開や登場人物の関係などを理解しながら、丁寧に読み取る練習を積み重ねましょう。

- ①【語句の知識】語句の読み・意味など
- ②【文法知識】用言、助動詞、助詞、敬語など
- ③【現代語訳・解釈】語句や文法の知識に基づき、文脈に即した現代語訳や解釈
- ④【文脈を読み取る力】主語の把握、指示内容、和歌の表現、内容、理由、心情や場面の推移などの理解
- ⑤【広く文脈を読み取る力】主題や登場人物の心情、筋の展開など、文章全体の理解
- ⑥【文学史の知識】上代～近世の基本的事項

* 国語の問題は大問が2題（問題Ⅰと問題Ⅱ）出題されます。

問題Ⅰは現代文のみです。問題Ⅱは現代文と古文から一つを選択します（受験時に選択することができます）。

一般選抜（A日程・B日程）

日本史

高等学校の日本史探究の授業の内容がきちんと理解できているかどうかを判断することを目的としていますので、設問は日本史探究の基礎となる知識を問うことを重視しています。したがって、高等学校で使用される「日本史探究」の教科書を中心とし、授業で使用する用語集や史料集、図説などからも出題します。

出題範囲について、時代では古代～近現代まで、分野では政治・外交・社会経済・文化など、すべての範囲から出題します。学習法は、まずは教科書をしっかり読むようにしましょう。また、その際、単に用語や年代を覚えるのではなく、歴史の因果関係や時代背景などと関連させておさえるようにしましょう。また、史料や地図の出題もあります。普段から史資料集を傍らに置き、史料が表している内容や歴史事項の地理的要素などもしっかり確認しておきましょう。

出題形式は、空欄語句の補充、語句の組合せ・選択、年代整序問題はもちろん、文章の正誤判定問題も出題します。基本的な知識をおさえたうえで、過去の入試問題にも取り組んでおきましょう。

世界史

高等学校の世界史探究の授業内容をきちんと理解できているかどうかを判断することを目的としています。そのため、設問は世界史探究の基礎知識を問うことを重視しています。出題の中心は高等学校で使用される「世界史探究」の教科書ですが、授業で使用する用語集や図説などからも出題します。

出題範囲は、時代では古代～現代まで、地域では欧米史・東アジア史（主に中国史）が中心になっています。分野は、政治史の出題を中心に、文化史や社会経済史も出題します。ただし、戦後史や周辺地域の歴史についても出題することがありますので、時代・地域・分野において偏りのない学習を心掛けましょう。

出題形式については、空欄語句の補充、語句の選択や組合せ、文章の正誤判定問題、年代整序に加え、地図を用いた設問も出題します。

世界史の基本的な事象を中心とした出題内容ですので、まずは教科書を最後まで丁寧に読みましょう。ただし、歴史用語の暗記にとどまるのではなく、歴史の流れのなかで歴史事象を確認し、理解することを心がけてください。また、教科書・図説などに掲載されている地図を確認して、世界史における地理的感覚も養っておくとよいでしょう。

公共、政治・経済

高等学校の授業で学習する公共および政治・経済が理解できているかどうかを判断することを目的とし、公共と政治・経済に共通する基礎的事項を出題しています。

出題分野は、「政治」「経済」「国際」の3分野です。いずれの分野とも幅広く出題しますので、特定の分野に偏ることなく教科書や資料集などを使って丁寧に学習しておくことが大切です。また、教科書外の内容としては、時事的な内容を出題することがあります。世界や日本でどのようなことが起きているのか、その背景にはどのような問題があるのかなどを問います。日ごろから、新聞やテレビの報道で最新の動きに関心をもつように心がけるとよいでしょう。

出題形式は、空欄語句の補充、語句の選択、文章の正誤判定問題、組合せ問題、資料を用いた読解問題など一般的な形式で出題します。基本的な知識をおさえたうえで、過去の入試問題に取り組んでおきましょう。

数学

高等学校で学習した内容を正しく理解できているかどうか、さらにそれらを活用できるかどうかを確認します。出題範囲の各単元から幅広く、基礎的な問題と応用力が必要な問題を出題します。さまざまな定理や公式を確実に理解するとともに、意味や考え方を大切に、それらを適切に使えるように練習を十分に積んでおいて下さい。また、題意を正確に把握する力と確かな計算力も求められます。

出題範囲は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（「数学と人間の活動」を除く）、数学B（数列）、数学C（ベクトル）とし、主に、以下の内容を確認する問いを出題します。

- ①さまざまな定理や公式の理解
- ②問題に対して定理や公式を適用する力
- ③題意を把握し、問題を整理する力
- ④確かな計算力

解答方法は、選択肢から答えを選ぶものではなく、解答欄の形式に合わせて数字や記号を当てはめていく方法です。

生物

高等学校の生物基礎および生物の教科書で扱われている内容を、正確に理解できているかどうかを問います。また、問題文や図、グラフなどの読み取りをもとにした、応用力や考察力を問います。

知識問題では、教科書に記載のある用語や、図が表す内容について幅広く問います。教科書の本文だけでなく、図や表の理解も重要ですので、あわせて丁寧に理解しておくことが大切です。特に、文章選択問題では、正誤の判断に正確な知識が求められます。まずは教科書に太字で記載されている用語を中心にめねく覚えていき、関連した事項にも留意して理解していきましょう。関連した事項を比較・整理しながら、類似点や相違点をまとめていくことがポイントです。

考察問題では、見慣れない題材も扱われることもあります。問題文や図、グラフなどの読み取りで差がつきやすくなります。考察問題の対策としては、問題演習を数多くこなし、読み取り方や考え方を習得しておくことが必要です。特に、実験を扱った考察問題の演習では、単に解答するだけでなく、実験の方法、過程や得られた実験データからわかることについて、理解を深めておくことがよいでしょう。

化学

高等学校で学習した内容を正しく理解できているかどうか、さらにそれらを活用できるかどうかを確認します。与えられた図やグラフ、問題文の説明などを正確に読み取る力をはじめ、考察力や応用力を問います。実験や観察も重視しますので、学校の授業でもこれらに積極的に取り組むとともに、日頃から身のまわりの化学的な事象についても興味を持って調べる姿勢をもちましょう。

出題範囲は、化学基礎、化学（〔有機化合物の性質〕のうち〔高分子化合物〕は除く）とします。

一般選抜（C 日程）



- ・他大学との併願可能
- ・全学部全学科とも 2 科目で受験可能
- ・1 回の受験で最大 2 学科併願可能
- ・共通テストの成績が活かせる

出願資格

次のいずれかの項目に該当する者

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および 2027 年 3 月卒業見込の者
- ② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者および 2027 年 3 月修了見込の者
- ③ 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および 2027 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込の者（詳細は [p.33](#) を参照）

出願期間

2027 年 2 月 10 日（水）～ 2 月 24 日（水）

※書類提出は締切日までの消印有効です。

試験日

2027 年 3 月 5 日（金）

※試験会場は [p.54](#) 以降を参照してください

出願書類

①調査書

- ・出願時に学校長が作成し厳封したもの（発行日より 3 か月以内のもの）
- ・卒業後の年数経過により調査書の発行ができない場合は、「卒業証明書」と「成績証明書」を提出してください（発行日より 3 か月以内のもの）。
- ・高等学校卒業程度認定試験合格者（見込者）は「合格証明書」「合格成績証明書」「合格見込成績証明書」のいずれかを提出してください（発行日より 3 か月以内のもの）。
- ・その他、高等学校を卒業したものと同等以上の学力があると認められる者（見込者）については、「修了（見込）証明書」と「成績証明書」を提出してください（発行日より 3 か月以内のもの）。

※書類記載の氏名と現在の氏名とが異なる場合は、同一人物であることを証明する書類（戸籍抄本等）を提出してください（発行日より 3 か月以内のもの）。

※市販の封筒に宛名ラベルを貼付し、必要書類を封入して、出願期間内に必ず簡易書留の速達便で郵送してください。宛名ラベルは WEB 出願完了時に表示されますので印刷して貼付してください（巻末の宛名ラベルを使用してもかまいません）。

※既に出願済みの入学試験がある場合は、出願書類を流用できることがあります。詳細は [p.24](#) を確認してください。

試験科目・配点・時間割

学部・学科	試験科目※・配点	試験時間	時間割
全学部・全学科	「英語」 100 点 + 「選択」 「国語」「数学」から 1 科目 100 点	80 分	京都（本学） 午前 10：00～11：20 午後 13：00～14：20 京都（本学）以外 午前 10：20～11：40 午後 13：20～14：40

※全問マークセンス方式

- ◆「英語」は「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ（リスニングは実施しません）」
- ◆「国語」は「現代の国語、言語文化（古文・漢文を除く）」
- ◆「数学」は「数学Ⅰ、数学 A（「数学と人間の活動」を除く）」
- ◆「選択（「国語」「数学」から 1 科目）」の科目選択は試験当日に行います。

得点調整

同一科目内または選択科目間において試験問題の難易差に基づく平均点差が生じた場合に得点調整を行うことがあります。

判定方法

◆試験時間（午前・午後）ごとの入学定員は設けていません。2回の試験を通して、学科ごとに判定します。

スタンダード
2科目方式
全員判定

○「英語」「選択」2科目の合計200点満点で判定します。



(例)

試験日・時間	「英語」	「選択」	合計
3月5日・午前	60点	「数学」65点	125点

出願時に希望した場合、以下の判定方法を追加することが可能

※「共通テスト併用方式」のみでの受験はできません。

共通テスト併用方式
希望者のみ

○「スタンダード2科目方式」にプラスして利用できる判定方式です。3科目300点満点で判定します。



○一般選抜（C日程）で出願している学科のみ利用可能です。

○大学入学共通テストの高得点科目は、学部学科指定の科目（p.20）の中で最も高得点の科目を判定に使用します。

○大学入学共通テストの高得点科目が、一般選抜（C日程）の判定に使用した科目と重複した場合であっても、そのまま判定に使用します。

○大学入学共通テストの「英語」はリスニングを含んだ200点満点を100点満点に換算します。

○大学入学共通テストの「国語」は漢文を除いた155点満点を100点満点に換算します。

(例) 2回受験した場合、○のついた得点を判定に使用

一般選抜(C日程)		「英語」	「選択」	+	大学入学共通テスト		=	合計
3月5日								
	午前	「英語」60点	「数学」65点○		「英語」62点	「公共・倫理」72点		
	午後	「英語」70点○	「数学」60点		「国語」70点	「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」74点○		
					「歴史総合, 日本史探究」67点			209点

Point

- 「共通テスト併用方式」による出願で一般選抜（C日程）を2回受験している場合は、その中から各科目高得点を自動的にピックアップして判定します。試験時間が同一でなくても構いません。

Point

- 大学入学共通テストの科目は一般選抜（C日程）の科目と重複してもOKです。得意科目をより活かすことができます。

入学試験 検 定 料

1回の試験につき35,000円。2回目からは10,000円を加算してください。

1回受験	2回受験
35,000円	45,000円

- ・1回に2学科を併願する場合は、**1回につき5,000円を加算**してください。
- ・「共通テスト併用方式」の判定方法を追加する場合は、**1学科につき5,000円を加算**してください。
- ・入学試験検定料の納入方法についてはpp.30～31を参照してください。
- ・一旦納入された入学試験検定料は理由の如何に関わらず返還いたしません。

一般選抜（C 日程）

結果発表

2027 年 3 月 12 日（金）

- ・ 掲示による結果発表は行いません。志願者各自で受験ポータルサイト UCARO® にて確認してください（p.38）。
- ・ 合格者は合格通知書および振込用紙を受験ポータルサイト UCARO® より印刷し、指定の期日までに入学手続（pp.38～39）を完了してください。
- ・ 出身高等学校への入試成績通知に同意しない場合は、出願時に選択できます。ただし同意しない場合も合否結果については通知します。
- ・ 合否に関して電話などでの問い合わせには一切応じません。

出題の意図

英語

高等学校で学習した英語の知識や運用力がどの程度身につけているかを確認することが本試験の目的です。文法・英作文・会話文・読解まで、幅広く学習しておくことが大切です。複雑な国際化が進んでいる今こそ「コミュニケーション能力」が必要とされています。ただ会話の内容を考えるだけでなく、話している人たちの立場やその会話が行われている場面・状況までもしっかり把握することが必要です。会話文特有の表現も使いこなせるようにしてください。

長文読解では論旨の展開を的確に読み取る力が必要とされます。ある程度の長さのある英文を、論旨は何か、主題は何かということを、段落ごとに区切って、考えながら読んでいきましょう。

次の①～⑤の項目についてさまざまな設問形式で出題します。

- ①長文読解（文脈を見据えた内容把握など）
- ②会話文読解（会話の流れの把握・会話定型表現の知識など）
- ③文法・語彙・語法
- ④英語表現（語句整序）
- ⑤会話表現（短い会話の完成）

国語〔現代文〕

国語においては、基礎学力の確認を目的として出題します。日ごろの学習を着実に積み重ねておけば取り組める標準的な問題ですから、語句の知識を身につけ、文章の論理展開を丁寧におさえて読み取る練習を積み重ねればよいでしょう。

- ①【漢字の知識】常用漢字（一部常用外）の書き取り・読み、および常識として知っておいてほしい読み
- ②【語句の知識】慣用表現、語句の意味など
- ③【文脈を読み取る力】指示内容、接続語、文中の言い換え、内容、理由などの理解
- ④【広く文脈を読み取る力】論理展開、筆者の主張や内容、趣旨合致など、文章全体の理解

数学

高等学校で学習した内容を正しく理解できているかどうか、さらにそれらを活用できるかどうかを確認します。出題範囲の各単元から幅広く、基礎的な問題と応用力が必要な問題を出題します。さまざまな定理や公式を確実に理解するとともに、意味や考え方を大切に、それらを適切に使えるように練習を十分に積んでおいて下さい。また、題意を正確に把握する力と確かな計算力も求められます。

出題範囲は、数学Ⅰ、数学 A（「数学と人間の活動」を除く）とし、主に、以下の内容を確認する問いを出題します。

- ①さまざまな定理や公式の理解
- ②問題に対して定理や公式を適用する力
- ③題意を把握し、問題を整理する力
- ④確かな計算力

解答方法は、選択肢から答えを選ぶものではなく、解答欄の形式に合わせて数字や記号を当てはめていく方法です。

大学入学共通テスト利用選抜（前期・後期）

POINT

- ・他大学との併願可能
- ・共通テストの成績のみで判定
- ・自己採点をした後でも出願可能
- ・英語資格検定試験のスコアが活かせる
- ・4科目方式を追加できる【前期のみ】

出願資格

次のいずれかの項目に該当し、2027年1月に実施される大学入学共通テストを受験した者

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2027年3月卒業見込の者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2027年3月修了見込の者
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2027年3月31日までにこれに該当する見込の者（詳細はp.33を参照）

出願期間

前期：2027年1月6日（水）～1月28日（木）

※書類提出は締切日までの消印有効です。

後期：2027年2月10日（水）～2月26日（金）

※書類提出は締切日までの消印有効です。

出願書類

①調査書

- ・出願時に学校長が作成し厳封したもの（発行日より3か月以内のもの）
- ・卒業後の年数経過により調査書の発行ができない場合は、「卒業証明書」と「成績証明書」を提出してください（発行日より3か月以内のもの）。
- ・高等学校卒業程度認定試験合格者（見込者）は「合格証明書」「合格成績証明書」「合格見込成績証明書」のいずれかを提出してください（発行日より3か月以内のもの）。
- ・その他、高等学校を卒業したものと同等以上の学力があると認められる者（見込者）については、「修了（見込）証明書」と「成績証明書」を提出してください（発行日より3か月以内のもの）。

＜「英語民間試験方式」を追加する場合＞

②資格・スコアの取得証明書類（実施団体が証明する正式文書のコピー）

- ・「合格書」「認定書」「スコアレポート」等、スコア等がわかるもの。
- ・証明内容に改ざん等が確認された場合は、出願、受験、合格、入学を取り消す場合があります。

※学科併願する場合でも出願書類は1通で構いません。

※書類記載の氏名と現在の氏名とが異なる場合は、同一人物であることを証明する書類（戸籍抄本等）を提出してください（発行日より3か月以内のもの）。

※市販の封筒に宛名ラベルを貼付し、必要書類を封入して、出願期間内に必ず簡易書留の速達便で郵送してください。宛名ラベルはWEB出願完了時に表示されますので印刷して貼付してください（巻末の宛名ラベルを使用してもかまいません）。

※既に出願済みの入学試験がある場合は、出願書類を流用できることがあります。詳細はp.24を確認してください。

大学入学共通テスト利用選抜（前期・後期）

試験科目・配点・時間割

学部・学科	前期日程〔3科目方式〕／〔4科目方式〕			後期日程〔2科目方式〕	
	利用教科・科目	配点		利用教科・科目	配点
		3科目方式	4科目方式		
仏教学部 仏教学科 文学部 日本文学科 中国学科 英米学科 歴史学部 歴史学科 歴史文化学科 社会学部 現代社会学科 公共政策学科 社会福祉学部 社会福祉学科	「外国語（英語）」 ※日本文学科・中国学科は、英語または中国語	200点	200点	「国語」「外国語（英語）」 ※日本文学科・中国学科は、英語または中国語 ※英米学科は「外国語（英語）」指定	最も高得点の1科目 200点
	「国語」	100点	100点		
	「地理歴史，公民」※ 「数学」「理科」「情報」 ※地理歴史，公民2教科受験の場合、高得点の1教科のみ利用	最も高得点の1教科1科目 100点	高得点の2教科2科目 各100点	「地理歴史，公民」 「数学」「理科」「情報」	最も高得点の1教科1科目 100点
教育学部 教育学科 幼児教育学科 臨床心理学科	「外国語（英語）」	200点	200点	「国語」「外国語（英語）」	最も高得点の1科目 200点
	「国語」「地理歴史，公民」※ 「数学」「理科」「情報」 ※地理歴史，公民2教科受験の場合、高得点の1教科のみ利用	高得点の2教科2科目 各100点	高得点の3教科3科目 各100点	「地理歴史，公民」 「数学」「理科」「情報」	最も高得点の1教科1科目 100点
保健医療技術学部 理学療法学科 作業療法学科 看護学部 看護学科	「外国語（英語）」	200点	200点	「外国語（英語）」	200点
	「国語」「数学」 「理科」「情報」	高得点の2教科2科目 各100点	高得点の3教科3科目 各100点	「国語」「数学」 「理科」「情報」	最も高得点の1教科1科目 100点

- ◆「外国語（英語）」はリスニングを含む
- ◆「国語」は漢文を除く
- ◆「地理歴史，公民」は「歴史総合，日本史探究」「歴史総合，世界史探究」「地理総合，地理探究」「地理総合／歴史総合／公共」「公共，倫理」「公共，政治・経済」（「地理総合／歴史総合／公共」は2出題範囲を選択解答すること。）
- ◆「数学」は「数学Ⅰ」「数学Ⅰ，数学A」「数学Ⅱ，数学B，数学C」
- ◆「情報」は「情報Ⅰ」
- ◆「理科」は「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」（「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は2出題範囲を選択解答すること。）

判定方法

・前期

3 科目方式
全員判定

大学入学共通テストの 3 教科・3 科目 400 点満点で判定します。
※指定科目は **p.20** をご確認ください。

出願時に希望した場合、以下の判定方法を追加することが可能

※「4 科目方式」のみでの受験はできません。

4 科目方式
希望者のみ

大学入学共通テストの 4 教科・4 科目 500 点満点で判定します。
※指定科目は **p.20** をご確認ください。

- ◆「英語」は、リーディングとリスニングの配点比率を 1：1 として 200 点満点とします。
- ◆「国語」は漢文を除いた 155 点満点を 100 点満点に換算します。

・後期

2 科目方式
全員判定

大学入学共通テストの 2 教科・2 科目 300 点満点で判定します。
※指定科目は **p.20** をご確認ください。

- ◆「英語」は、リーディングとリスニングの配点比率を 1：1 として 200 点満点とします。
- ◆仏教学部、文学部、歴史学部、教育学部、社会学部、社会福祉学部の「国語」は漢文を除いた 155 点満点を 200 点満点に換算します。
- ◆保健医療技術学部、看護学部の「国語」は漢文を除いた 155 点満点を 100 点満点に換算します。

入学試験 検 定 料

・1 学科志願につき 10,000 円。2 学科目以降、1 志願につき 5,000 円を加算してください。

1 学科（志願）	2 学科（志願）	3 学科（志願）	4 学科（志願）	5 学科（志願）	-----
10,000 円	15,000 円	20,000 円	25,000 円	30,000 円	以降 5,000 円を加算

- ・「4 科目方式」を追加する場合、**追加検定料は無料**です（前期のみ）。
- ・「英語民間試験方式」の判定を希望する場合、**追加検定料は無料**です。
- ・入学試験検定料の納入方法については **pp.30～31** を参照してください。
- ・一旦納入された入学試験検定料は理由の如何に関わらず返還いたしません。

結果発表

前期：2027 年 2 月 12 日（金）

後期：2027 年 3 月 12 日（金）

- ・掲示による結果発表は行いません。志願者各自で受験ポータルサイト UCARO® にて確認してください（**p.38**）。
- ・合格者は合格通知書および振込用紙を受験ポータルサイト UCARO® より印刷し、指定の期日までに入学手続（**pp.38～39**）を完了してください。
- ・合否に関して電話などでの問い合わせには一切応じません。

英語民間試験方式（みなし得点方式）について

【学校推薦型選抜（公募制）】【一般選抜（A 日程・B 日程）】
【大学入学共通テスト利用選抜（前期・後期）】

各英語民間試験の条件を満たす場合は、基準に応じて4段階で換算する方式です。入試における「英語」の得点とみなし得点のいずれか高得点の方を「英語」の得点として合否判定に使用します。各入試の「英語」が未受験の場合は対象となりません。

利用する資格・検定試験および基準スコア

対象の資格・検定試験（全学部対象） ※スコアは全てオフィシャルスコアに限る

みなし得点換算	英検 [®] CSE スコア		GTEC	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT [®]	TOEIC [®] L&R/S&W	TOEIC Bridge [®] L&R/S&W	ケンブリッジ英検
60 点 / 100 点 (得点率 60%)	準 2 級・ 準 2 級プラス・ 2 級受験	1850 点 以上	810 点 以上	—	195 点 以上	335 点 以上	—	1000 点 以上	155 点 以上	130 点 以上
70 点 / 100 点 (得点率 70%)	2 級・ 準 1 級受験	1950 点 以上	930 点 以上	4.0 以上	225 点 以上	420 点 以上	42 点 以上	1150 点 以上	170 点 以上	140 点 以上
85 点 / 100 点 (得点率 85%)	2 級・ 準 1 級受験	2150 点 以上	1050 点 以上	4.5 以上	266 点 以上	507 点 以上	56 点 以上	1285 点 以上	182 点 以上	150 点 以上
100 点 / 100 点 (得点率 100%)	準 1 級以上 受験	2300 点 以上	1180 点 以上	5.5 以上	309 点 以上	600 点 以上	72 点 以上	1560 点 以上	—	160 点 以上

- ◆ 資格・スコアは、出願締切日の時点で各々の資格・検定試験が定める有効期間内であることを前提とし、出願締切日（消印有効）までに証明する資料を提出できるものに限りします。
- ◆ 複数の資格・スコアを取得している場合は、得点率が最も高いものを使用します。
- ◆ 実用英語技能検定について：S-CBT、S-Interview を含む。IBA は不可。また、合否は問わない（スコアによる採用）。
- ◆ GTEC について：オフィシャルスコアに限る。
- ◆ IELTS について：アカデミック・モジュールに限る。
- ◆ TOEFL iBT[®] について：Test Date スコアに限る（「My Best[™] Scores」は不可）。
※ 2026 年 1 月 20 日までに実施された改定前のテストスコアを掲載。なお改定後の受験も対象とする。
- ◆ TOEIC[®]・TOEIC Bridge[®] について：IP テスト、IP オンラインテストは不可。
- ◆ TOEIC[®] L&R/S&W について：TOEIC[®] S&W のスコアを 2.5 倍にして TOEIC[®] L&R のスコアと合算する。
- ◆ TOEIC Bridge[®] L&R/S&W について：TOEIC Bridge[®] L&R のスコアと TOEIC Bridge[®] S&W のスコアを合算する。
- ◆ ケンブリッジ英語検定について：Linguaskill を含む。また、各試験種別の合否は問わない（スコアによる採用）。

出願から入学手続までの流れ

STEP1 事前準備

- ・出願資格※を確認してください。
- ・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン・タブレットなどを用意してください。
- ・UCARO® (p.53) の会員登録を行ってください。
- ・必要な出願書類※（調査書、推薦書など）を用意してください。

※入試制度により異なります。各入学試験の [出願資格](#) [出願書類](#) を参照してください。

STEP2 WEB 出願ページにアクセス

受験ポータルサイト UCARO® もしくは、佛教大学入試情報サイト (<https://www.bukkyo-u.ac.jp/admission/>) より「WEB 出願」サイトにアクセスしてください。

STEP3 出願登録 (pp.25 ~ 29)

UCARO® 会員情報にてログインしてください (UCARO® にログイン済みの場合は自動的にログインします)。志望情報や個人情報を登録し、入学試験検定料の納入方法を選択してください。

STEP4 入学試験検定料の納入 (pp.30 ~ 31)

コンビニエンスストア、金融機関 ATM (Pay-easy)、ネットバンキング、クレジットカードで納入できます。

STEP5 出願書類の郵送

本年度の入試〔学校推薦型選抜（公募制）、一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜〕に既に出願をしている場合、一度提出した書類は流用が可能です。(p.24)

出願完了

STEP6 「受験票」の印刷・受験番号照会 (p.32)

受験ポータルサイト UCARO® にログインし、印刷のうえ入学試験当日に持参してください。

STEP7 受験

大学入学共通テスト利用選抜は、本学独自の個別の学力検査等は実施しません。

STEP8 結果発表 (p.38)

受験ポータルサイト UCARO® による「合否照会」で確認してください。

合格者は、合格通知書および振込用紙を受験ポータルサイト UCARO® より印刷してください。

STEP9 入学手続 (p.39)

定められた期限までに学費納入、書類提出ならびに受験ポータルサイト UCARO® で入学手続を行ってください。

出願について

各入学試験の出願期間内に、各自で WEB 出願サイトへアクセスし、出願を行ってください。

出願には、受験ポータルサイト UCARO®の会員登録が必要です (p.53)。

WEB 出願サイト利用上の注意

- ①インターネット環境があればどこからでも 24 時間アクセス可能です (出願期間開始日 9 : 00 から出願期間最終日 22 : 00 まで)。自宅以外 (学校・図書館等) のパソコン・スマートフォン・タブレットからも出願できます。
- ②動作環境を確認のうえ、操作手順に従って操作してください。
- ③ WEB 出願サイトに登録しただけでは正式な出願となりません。入学試験検定料の納入および出願書類を送付し、本学で受理されて初めて正式な出願となります。出願書類は各入学試験の出願期間内に郵送してください。
- ④志望学科や試験会場などを誤って登録した場合、入学試験検定料の納入前であれば、登録内容を変更することが可能です。登録内容を変更する場合は、WEB 出願サイトの「ログイン」ボタン (トップ画面右上) よりログインし、出願一覧より対象の出願情報を選択してください。
- ⑤登録したデータは、出願期間内は保持されますが、期限までに入学試験検定料の納入がない場合および出願書類が送付されない場合は無効となります。
- ⑥氏名等を入力する際、JIS 第 2 水準までの文字を使用してください。それ以外の文字は、代替の文字 (代替の文字がない場合はカタカナ) を使用してください。
- ⑦ WEB 出願のサイト上の「Q & A」をあわせて確認してください。

出願書類の流用について

今年度の入学試験で既に提出済みの書類は、流用が可能です (下表参照)。

出願済の入試種別	流用可能な入試種別	
	調査書	英語民間試験の資格取得証明書類*
学校推薦型選抜 (公募制)	一般選抜 (A 日程) 一般選抜 (B 日程) 一般選抜 (C 日程) 大学入学共通テスト利用選抜 (前期) 大学入学共通テスト利用選抜 (後期)	一般選抜 (A 日程) 一般選抜 (B 日程) 大学入学共通テスト利用選抜 (前期) 大学入学共通テスト利用選抜 (後期)
一般選抜 (A 日程)	一般選抜 (B 日程) 一般選抜 (C 日程) 大学入学共通テスト利用選抜 (前期) 大学入学共通テスト利用選抜 (後期)	一般選抜 (B 日程) 大学入学共通テスト利用選抜 (前期) 大学入学共通テスト利用選抜 (後期)
一般選抜 (B 日程)	一般選抜 (C 日程) 大学入学共通テスト利用選抜 (前期) 大学入学共通テスト利用選抜 (後期)	大学入学共通テスト利用選抜 (前期) 大学入学共通テスト利用選抜 (後期)
大学入学共通テスト利用選抜 (前期)	一般選抜 (A 日程) 一般選抜 (B 日程) 一般選抜 (C 日程) 大学入学共通テスト利用選抜 (後期)	大学入学共通テスト利用選抜 (後期)
一般選抜 (C 日程)	大学入学共通テスト利用選抜 (後期)	
大学入学共通テスト利用選抜 (後期)	一般選抜 (C 日程)	

※英語民間試験において、異なる内容 (種類・スコア・等級) の資格を使用する場合は、改めて該当する書類を提出してください。

一般選抜 (A 日程)・一般選抜 (B 日程)・大学入学共通テスト利用選抜 (前期)を出願する場合

調査書…

一般選抜 (A 日程)・一般選抜 (B 日程)・大学入学共通テスト利用選抜 (前期)のうち、先に出願する入試種別に提出 (学校推薦型選抜 (公募制) に出願していた場合は提出不要)

一般選抜 (A 日程)と一般選抜 (B 日程)を両方出願する場合

調査書…

一般選抜 (A 日程)と一般選抜 (B 日程)のうち、先に出願する入試種別の一方に提出 (学校推薦型選抜 (公募制) に出願していた場合は提出不要)

一般選抜 (C 日程)と大学入学共通テスト利用選抜 (後期)を両方出願する場合

調査書…

一般選抜 (C 日程)と大学入学共通テスト利用選抜 (後期)のうち、先に出願する入試種別の一方に提出 (学校推薦型選抜 (公募制)・一般選抜 (A 日程)・一般選抜 (B 日程)・大学入学共通テスト利用選抜 (前期) に出願していた場合は提出不要)

出願登録

1. 受験ポータルサイト UCARO® にアクセスし、会員登録（無料）をする。

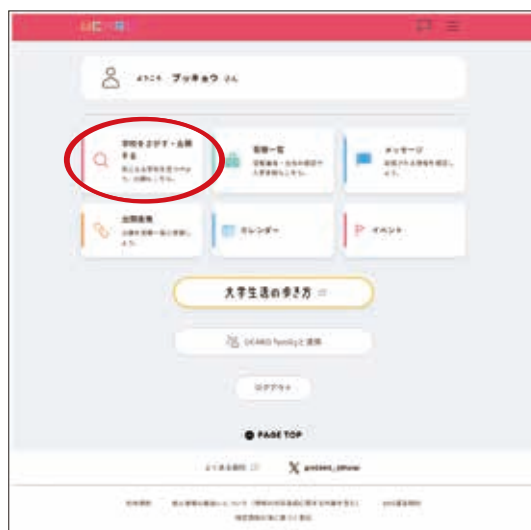
URL → <https://www.ucaro.net/>



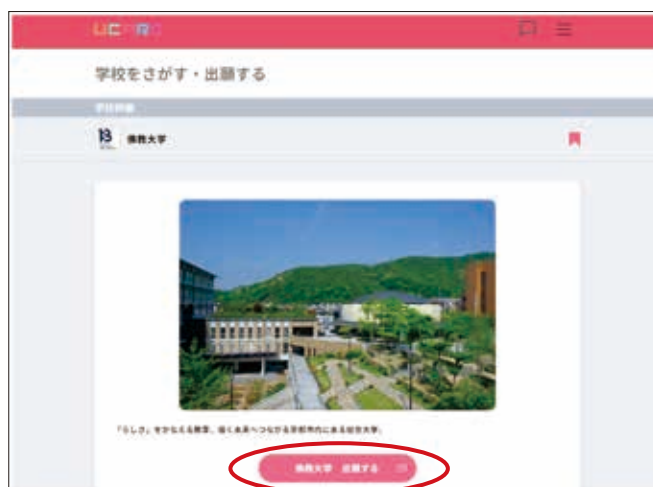
2. ログインする。



3. 「学校をさがす・出願する」をクリックし、次のページで「佛教大学」を選択する。



4. 「佛教大学 出願する」をクリックする。



5. 出願を希望する入学試験の「**出願する**」をクリックする。

The screenshot shows a web interface for applications. At the top, there's a search bar labeled '出願一覧'. Below it, a section titled '出願情報' contains a card for '学校推薦型選抜（公募制）'. Inside this card, the button '出願する' is circled in red.

6. 出願を希望する入学試験の「**+**」をクリックし、志望情報（試験日、判定方法、試験地、学部・学科等）を入力し、「**次へ進む**」をクリックする。

The screenshot shows the '志望情報入力' form. It includes a progress bar at the top with steps: 志望情報入力, 個人情報入力, 出願内容確認, 必要書類確認, and 完了. The form fields include: '試験日' (Exam Date) with a dropdown showing '11月25日（日） 午前'; '判定方法' (Evaluation Method) with a dropdown; '試験地' (Exam Location) with a dropdown; and a large text area for '志望理由' (Statement of Purpose). A blue button '次へ進む' is at the bottom right.

7. 個人情報をを入力し、「**次へ進む**」をクリックする。

The screenshot shows the '個人情報入力' form. It includes the same progress bar as the previous form. The form fields include: '氏名（漢字）' (Name in Kanji), '姓（英）' (Surname in English), '名（英）' (First Name in English), '生年月日' (Date of Birth), '性別' (Gender), '学部・学科' (Faculty/Department), and '専攻' (Major). A blue button '次へ進む' is at the bottom right.

8. 【**学校推薦型選抜（公募制）のみ（p.4 参照）**】志望理由画面より、志望理由を入力し、「**次へ進む**」をクリックする。

The screenshot shows the '志望理由' form. It includes the same progress bar. The form has a large text area for '志望理由' (Statement of Purpose) and a blue button '次へ進む' at the bottom right.

9. 出願内容（志望情報・個人情報等）を「+」で確認し、誤り・修正がなければ「次へ進む」をクリックする。



10. 出願写真の登録のため、「アップロード」をクリックする。



11. 「出願写真に関する注意事項」をよく読んだうえで「ファイルを選択する」をクリックし、パソコンやスマートフォン端末に保存されている写真データ（ファイル形式：JPEG）を選択する。選択後、「写真の加工に進む」をクリックする。



12. サイズや位置、色補正の加工を行い、「切り抜く」をクリックする。



13. 確認項目の内容を確認し、すべての項目をチェックしてから「出願写真として提出する」ボタンをクリックし、次のページで「次へ進む」をクリックする。



14. 必要書類を確認し、「上記の必要書類について確認」にチェックを入れ、「次へ進む」をクリックする。



15. 登録済みのメールアドレス宛に「出願登録完了のお知らせ」「書類送付案内のお知らせ」「入金案内のお知らせ」が配信されます。

16. 「決済方法を選択する」をクリックして、入学試験検定料の納入をする（pp.30～31）

17. 「宛名ラベルを印刷する」をクリックし、宛名ラベルを印刷する。宛名ラベルを市販の封筒（角形 2 号封筒）に貼付し、必要書類を簡易書留の速達郵便で郵送する。

18. 出願を取り消す場合は、「出願取消×」をクリックする。

入学試験検定料の納入

「クレジットカードで支払う」「コンビニ、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングのいずれかで支払う」のいずれかを選択して、「決済サイトに進む」をクリックする。

【クレジットカードで支払う場合】

- ・「クレジット」をクリックし、次のページに表示された「クレジット決済業務の外部委託に伴う個人情報（個人関連情報）の取り扱い」にご同意いただける場合のみ「同意して次へ」をクリックする。

- ・クレジットカード情報を入力し、「お支払い」をクリックする。

【コンビニ、金融機関 ATM【Pay-easy】、ネットバンキングで支払う場合】

- ・希望の支払い方法をクリックし、それぞれの案内に従って納入する。

A screenshot of the Buddhist University application website. The page is titled '入学試験の申し込み' (Application for Entrance Examination). It features a table with payment methods: '現金' (Cash), 'クレジットカード' (Credit Card), 'Pay-easy', and '銀行振込' (Bank Transfer). Below the table, there are sections for 'オンラインでの申し込み' (Online Application) and '銀行での申し込み' (Bank Application), each with a list of supported banks and their respective logos.

その他

以下の場合については各入学試験の出願期間内に限り対応が可能です。

⇒**出願内容を追加**したい場合（同一入学試験制度内）

WEB 出願サイトにアクセスし、「出願する」ボタンより手順を行ってください。

※同一入学試験制度において入学試験検定料納入済みの出願情報がある場合、追加する内容のみ登録が可能です。追加の内容に応じて、入学試験検定料や出願書類が表示されます。出願登録の流れに従って、手続きを進めてください。

注意

学校推薦型選抜（公募制）・一般選抜（A・B日程）・大学入学共通テスト利用選抜（前期）は、WEB 出願サイトから**判定方法**を追加することができません。**出願期間内に**佛教大学 入学・広報課までお問い合わせください。

⇒**出願登録の内容を変更**したい場合

試験日時・会場、個人情報等の変更を希望する場合は、佛教大学 入学・広報課宛に電話にて、修正箇所を連絡してください。ただし、入学試験検定料の納入前であれば、ご自身で登録情報を変更することが可能です。

※修正内容により、別途対応を指示する場合があります。

※入学試験検定料の納入後は、出願の取消はできません。

※入学試験検定料納入後の変更は、入学試験検定料に変動が生じない範囲に限ります。

（例1） 誤：2月2日 一般選抜（A日程）日本文学科
正：2月3日 一般選抜（A日程）日本文学科（試験日変更）

（例2） 誤：京都市北区●●町 1-2
正：京都市北区●●町 1-2 ブッキョウハイツ 301（住所変更）

受験票の印刷・受験番号照会

- ・受験票は、受験ポータルサイト UCARO®にて通知します。(本学から受験票の送付は行いません。)
- ・各自で印刷(「A4 サイズ」・「片面印刷(裏面白紙)」)したうえで、試験会場に持参してください。
- ・書き込みのある受験票を持参した場合、不正行為となる可能性があります。
- ・受験票の発行は、下表の日時以降に印刷可能です。
- ・受験票の記載内容に誤りがある場合は、速やかに入学・広報課までご連絡ください。

入試種別	照会開始日時(2027年3月31日23:00まで)
学校推薦型選抜(公募制)	11月16日(月) 10:00 ~
一般選抜(A日程・B日程)	1月25日(月) 10:00 ~
大学入学共通テスト利用選抜(前期)	2月1日(月) 10:00 ~
一般選抜(C日程)	2月28日(日) 10:00 ~
大学入学共通テスト利用選抜(後期)	3月2日(火) 10:00 ~

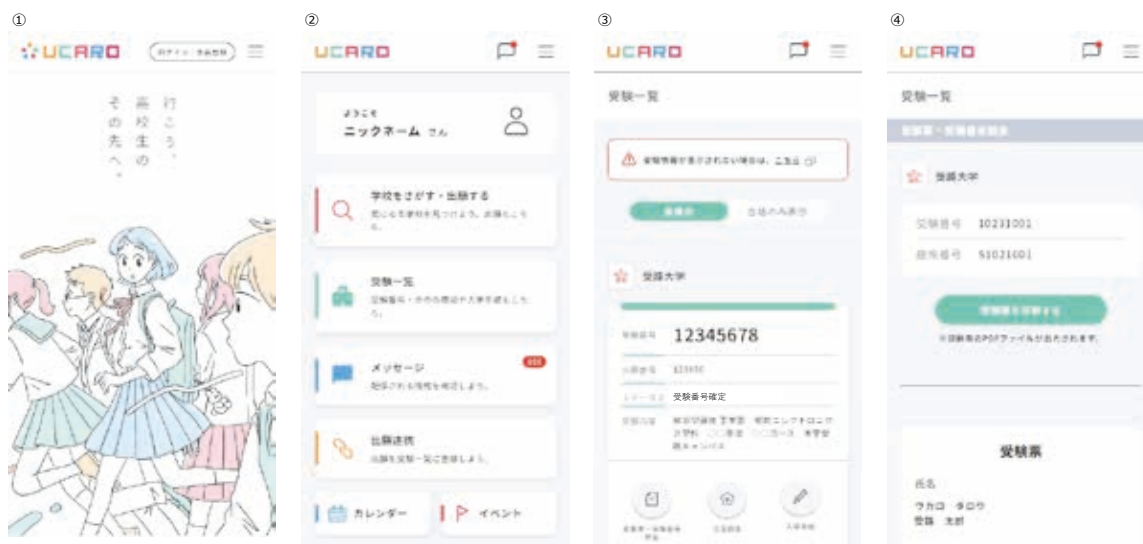
受験票の準備について

- ①下記 URL を検索もしくは右記 QR コードを読み取り、表示される UCARO®のトップページよりログインしてください。

URL: <https://www.ucaro.net/>



- ②マイページの受験一覧を選択してください。
- ③「受験一覧」から、受験する「入試制度」を選択し、「受験票・受験番号照会」を選択してください。
- ④「受験票を印刷する」を選択すると受験票 PDF ファイルが表示されますので、印刷してください。
 - ・A4サイズのコピー用紙にタテ方向・原寸大で印刷してください。
 - ・カラー・白黒は問いません。
 - ・自宅で印刷できない場合、コンビニや出身高校等で印刷してください。
 - ・印刷した受験票(裏面白紙)には一切の書き込みを禁止します。書き込みのある受験票を持参した場合、不正行為となる可能性があります。



操作方法については [p.53](#) に記載のお問い合わせ窓口までお問い合わせください。

本学への電話による結果の確認、操作方法の問い合わせなどについては一切応じません。

受験ポータルサイト UCARO®の「誤操作」・「見間違い」等を理由としたトラブル等については一切応じません。

出願資格について

一般選抜（A日程）・一般選抜（B日程）・一般選抜（C日程）・大学入学共通テスト利用選抜（前期）・大学入学共通テスト利用選抜（後期）において、出願資格に記載されている「**学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および 2027 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込の者**」の詳細は以下のとおりです。

- ①外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者および 2027 年 3 月 31 日までに修了見込の者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および 2027 年 3 月 31 日までに修了見込の者
- ③専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および 2027 年 3 月 31 日までに修了見込の者
- ④文部科学大臣の指定した者
- ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）および 2027 年 3 月 31 日までに合格見込の者
- ⑥学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学したものであって、本学に入学するにあたり、本学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- ⑦個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者で 2027 年 4 月 1 日までに 18 歳に達するもの

なお、⑦に該当する方を対象に、個別の入学資格審査を実施します。

入学資格審査を希望する方は、申請書類を本学 WEB サイトからダウンロードし下記申請期間内に手続きしてください。

入学資格審査申請期間：2026年9月1日(火)～10月31日(土)（消印有効）

出願および受験に関する注意事項

出願について

- ①不備のある出願書類、出願期間を過ぎて提出された出願書類は、一切受け付けません。
- ②提出された出願書類および納入された入学試験検定料は、理由の如何に関わらず返還いたしません。
- ③出願期間後の志望学科および試験日・試験時間・判定方法・配点方法等の変更や取消はできませんのでご注意ください。

佛教大学の在学生および卒業生の出願について

佛教大学（通学課程、通信教育課程、大学院、別科）の在学生（現在在籍している者）および卒業生が、学校推薦型選抜（公募制）・一般選抜（A 日程）・一般選抜（B 日程）・一般選抜（C 日程）・大学入学共通テスト利用選抜（前期・後期）を受験する場合は、出願前に必ず入学・広報課まで連絡してください。

試験会場への入室

- ①試験開始の **20 分前**までに指定の会場に入室してください。会場は当日、掲示にて指示します。**京都（本学）会場と京都本学以外の会場**とでは試験開始時刻が異なりますので注意してください。
- ②やむを得ず試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始より 20 分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、試験時間の延長は認めません。
- ③受験番号が机の上に表示してありますので、確認のうえ、着席してください。
- ④京都（本学）会場のみ前日の下見ができます。ただし、建物内に立ち入ることはできません。また、京都（本学）以外の会場の下見はできません。
- ⑤各試験会場とも、自家用車・バイクでの来場は禁止します。また、周辺道路や近隣施設等への無断駐車はお止めください。

持ち物・筆記用具

- ①受験票（各自で A4 用紙に印刷したもの）
- ②使用できる筆記用具等は、黒鉛筆およびシャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り・時計（時計機能だけのもの・スマートウォッチ不可）のみです。
- ③試験中は、携帯電話などの電子機器類や音の出る機器は電源を切り、カバンの中に片づけてください。
- ④試験会場内に大きな荷物を持ち込まないでください。
- ⑤試験会場には時計を設置していませんので、時計（時計機能だけのもの・スマートウォッチ不可）を持参してください。

試験時の注意

- ①受験票は机の上に置いてください。
- ②試験時間中の途中退室はできません。
- ③ブランド名や製品名、ロゴマークなどを除き、英語や地図等が印字された衣服や筆記具等を着用・使用しないでください。

不正行為について

以下に該当する場合、不正行為となります。不正行為となった場合、その場で試験の中止と退場を命じ、それ以降の受験はできません。

なお、すでに受験した当該年度の入学試験もすべて無効とします。また、これらを含めて検定料は一切返還しません。

- ・ 出願書類の偽造・虚偽記載をすること
- ・ カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること
- ・ 使用を許可された用具以外を使用すること
- ・ 問題（冊子）を切り離すこと
- ・ 試験時間中に問題冊子や解答用紙を外に持ち出すこと
- ・ 監督者の指示に従わないこと
- ・ 他の受験生の迷惑となる行為をすること
- ・ その他、試験の公平性を損なう行為をすること

健康管理について

健康管理を心がけてください。持病のある方は常備薬を用意し、体調不全の方は事前に医療機関にて受診をしてください。日常より、手洗い・うがいの励行、マスクの着用等、自己の健康管理に十分注意のうえ、受験に臨んでください。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、受験者が学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮いただきます。ただし、病状により学校医やその他の医師において伝染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置は行いません。罹患された場合は、試験当日までに入学・広報課へご連絡ください。

**感染症等の影響により、必要な措置を講じる場合があります。受験の前に
本学 WEB サイトにて確認をお願いします。**

その他

- ① 本学より緊急の連絡事項等がある場合は本学 WEB サイトへ掲載しますので、受験の前に確認するようにしてください。
- ② 受験に際してホテル等に宿泊を希望する場合は、各自で早めに予約してください（行楽シーズンは宿泊施設の確保が困難になる場合があります）。
- ③ 試験会場周辺での学生マンションの幹旋等は、本学とは関係がありません。これらによるトラブルには一切関知しませんので注意してください。

受験上の配慮について

佛教大学では、障害や病気等の理由により受験に際して配慮を希望する方に、申請に基づき受験上の配慮を行っています。配慮の基準や内容等は、大学入試センターの「受験上の配慮案内」を参考とし、配慮内容によっては試験地が京都（本学会場のみとなります）。

受験上の配慮（例）

点字解答／文字解答／注意事項の文書伝達／試験時間延長／座席位置／補助具の持込 等

受験上の配慮申請について

入試種別	受験上の配慮申請期間		調整期間	出願開始
総合型選抜（自己推薦制）	6月～	7月末まで	8月	9月
9月に実施する入試種別（大学院）				
10月に実施する入試種別（編入学等）		8月末まで	9月	10月
学校推薦型選抜（公募制）		9月末まで	10月	11月
一般選抜（A日程・B日程）		11月末まで	12月	1月
2月に実施する入試種別				
一般選抜（C日程）		12月末まで	1月	2月

※受験上の配慮申請は、原則として入試種別ごとに申請を受け付けます。

受験上の配慮の調整には、約1か月を要します。すべての受験者が公平な条件のもと実施する入学試験において、個々の症状や状態等に応じた合理的配慮を提供するためには、個別具体的な調整を検討する根拠として、希望する配慮内容に対して整合性や客観性を裏付ける医師の診断書等の根拠資料が必要です。そのため、可能な限り早い段階で申請ください。（期限後のお申し出の場合、配慮内容が限定される場合や、調整が難しい場合があります。）

受験上の配慮申請方法

「受験配慮申請書」を含む申請書類を準備する

以下の書類を作成・準備してください（受験を検討されている段階でも構いません）。

①「受験配慮申請書」[本学所定様式] ※本学 WEB サイトからダウンロードしてください。

受験上の配慮申請は、原則として入試種別ごとに申請を受け付けます。

②根拠資料（求める配慮内容に対し整合性や客観性を裏付ける書類／いずれもコピー可）

- ・身体障害者手帳
 - ・医師の診断書（発行日より3か月以内のもの、具体的な症状や状態が記されているもの）
 - ・心理検査・発達検査の結果、所見等
- または上記に準ずるもの（これまでの教育機関における配慮事項等）

③大学入学共通テスト受験上の配慮事項に関する通知等（コピー） ※該当者のみ



申請書類を大学に提出（郵送）する

「受験配慮申請書在中」と記入し簡易書留（またはレターパックプラス）で郵送ください。

送付先：〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町96 佛教大学 入学・広報課 宛

大学にて配慮内容の審議・決定

申請書類の到着後、本学から連絡し、ヒアリングのうえで対話に基づく合意形成ならびに配慮希望内容を確認します（申請しない場合はこの時点でお申し出ください）。

申請情報は、入学・広報課ならびに志望学部や学生支援部署等の関連部署間で共有します。

申請書類、ヒアリングの内容を踏まえて、大学にて配慮内容を審議・決定します。

大学から「受験配慮決定通知」を受け取る

配慮内容の決定後、大学からお送りする「受験配慮決定通知」は出願書類となりますので、出願まで大切に保管してください（「受験配慮決定通知」は入試種別ごとに発行します）。

出願時に「受験配慮決定通知」を提出する

出願期間に、出願書類として「受験配慮決定通知」を提出してください。

出願時の「受験配慮決定通知」の提出をもって、最終の受験上の配慮希望とみなします。

上記の提出がない（意思確認が取れない）場合は通常受験となりますのでご注意ください。

受験する（試験当日）

「受験票」を持参し受験ください。「受験配慮決定通知」のコピーを提出する必要はありません。伝達事項が発生する場合があるため、試験会場には試験開始 30 分前（通常 20 分前）を目安に余裕をもってお越しください。

その他

ご質問・ご相談は随時受け付けていますので、入学・広報課までお問い合わせください。

なお、個人情報は、「佛教大学個人情報保護に関する指針」に基づき取り扱い、申請内容に関わる情報（個人情報を除く）は、入学・広報課や学生支援部署等の関連部署間で共有し、受験上の配慮や入学後の修学に関する配慮の検討や準備の目的で活用することがあります。

※出願後、不慮の事故等により「受験上の配慮」を希望する場合は、至急、入学・広報課まで申し出てください。

入学試験結果の照会

合否発表は、**結果発表日の 10:00** から受験ポータルサイト UCARO®にて行います〔学校推薦型選抜（公募制）および一般選抜（A 日程）（B 日程）の第 2 回合格発表を除く〕。インターネットに接続可能なパソコン・スマートフォン・タブレット等から確認してください。

合否照会の手順

- ①下記 URL を検索もしくは右記 QR コードを読み取り、表示される UCARO®のトップページよりログインしてください。
URL : <https://www.ucaro.net/>
- ②マイページの**受験一覧**を選択してください。
- ③受験一覧の**「合否照会」**を選択してください。
- ④結果が表示されます。
- ⑤合否照会画面のページ下部にある**「合格通知書を印刷する」**を選択すると合格通知書 PDF ファイルが表示されますので、必ず印刷し、手元に保管してください。
- ⑥合否照会画面のページ下部にある**「振込用紙を印刷する」**を選択すると振込用紙 PDF ファイルが表示されますので、本学所定の振込用紙を印刷し、使用してください。



本学への電話による結果の確認、操作方法の問い合わせなどについては一切応じません。

受験ポータルサイト UCARO®の「誤操作」・「見間違い」等を理由としたトラブル等については一切応じません。

利用上の注意

- ①合格通知書ならびに振込用紙の印刷について、自宅で印刷できない場合、コンビニや出身高校等で印刷してください。
- ②結果発表直後は、アクセスが集中するため画面表示が遅いことがあります。その場合はしばらく時間を置いてから再度行ってください。
- ③合否結果は 2027 年 3 月 31 日 23:00 まで照会可能です。

追加合格について

入学定員を満たしていない学部学科において、下表のとおり追加合格を発表する場合があります。
その際は、一般選抜（A 日程）・一般選抜（B 日程）・一般選抜（C 日程）の不合格者の中から合格者を出します。
発表は本学 WEB サイトにて告知するとともに、対象者には入学・広報課より電話にて連絡します。

入試種別	追加合格発表日
一般選抜（A 日程）・一般選抜（B 日程）・一般選抜（C 日程）	2027 年 3 月 19 日（金）以降

入学手続について

合格者は、下表のとおり入試種別ごとに定められた期日までに、入学手続（学費納入・WEB 手続・書類提出）を完了してください。

入試種別	入学手続	学費第一次納入	学費第二次納入	WEB 手続・書類提出
学校推薦型選抜（公募制）		2026年 12月21日(月) (締切日振込有効)	2027年 2月18日(木) (締切日振込有効)	2027年 2月18日(木) (必着)
一般選抜（A 日程）		2027年 2月18日(木) (締切日振込有効)	2027年 3月12日(金) (締切日振込有効)	2027年 3月12日(金) (必着)
一般選抜（B 日程）				
大学入学共通テスト利用選抜（前期）				
一般選抜（C 日程）		2027年 3月18日(木) (締切日振込有効)		2027年 3月18日(木) (必着)
大学入学共通テスト利用選抜（後期）				

- ◆学費・諸費納入額については [p.42](#) を参照してください。
- ◆納入期限までに所定の学費を納入した方で、やむを得ず入学を辞退し、学費の返還を希望する場合、以下の期日までに手続を行うことで入学金を除く学費を返還します。なお、返還にあたっては、返還手数料 5,000 円を差し引いて返還します。
 - 【2027 年 3 月 24 日（水）まで】
受験ポータルサイト UCARO® での辞退手続を行ってください。
 - 【2027 年 3 月 25 日（木）以降 2027 年 3 月 31 日（水）正午まで】
入学・広報課まで速やかに申し出てください（3 月 24 日（水）までに UCARO® にて辞退手続をされた方は不要です）。

学科変更

先に実施された併願可能な入学試験で合格され、入学手続きを期間内に完了している方が、後に実施された入学試験で新たに別の学科に合格し、当該学科に入学を希望される場合は、学科変更手続きを行い、納入済みの入学金等を充当させることができます。ただし、学科変更に際し、既に入学手続きを完了された学科の学費と、変更を希望される学科の学費が異なる場合、差額分を別途納入（または返金）することとなります。学科変更を希望する場合は、以下の手順で申請してください。

①以下 URL または QR コードより Google フォームにアクセスし、申請期日までに必要事項を入力してください。

URL <https://forms.gle/GcH36cwquWCCxEMU6>



②申請後、2～3日程度で入力いただいたメールアドレス宛に「**学科変更申請書**」と「**振込依頼書（学費に差額がある場合のみ）**」をお送りいたします。

③「**学科変更申請書**」を印刷し、必要事項を記入して佛教大学 入学・広報課まで郵送してください。

【郵送先】

〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町 96 佛教大学 入学・広報課宛

④振込依頼書（学費に差額がある場合のみ）を印刷し、期日までに銀行の窓口でお支払いください。

入試種別	申請期日（①の期日）	申請期日（③の期日）
学校推薦型選抜（公募制）	2026年12月14日（月）	2026年12月21日（月） 必着
一般選抜（A日程・B日程）	2027年2月15日（月）	2027年2月18日（木） 必着
大学入学共通テスト利用選抜（前期）		
一般選抜（C日程）	2027年3月15日（月）	2027年3月18日（木） 必着
大学入学共通テスト利用選抜（後期）		

他大学併願者を対象とした学費二次納入(学費・諸費)の延納制度

主に、国公立大学の受験を予定している受験生の経済的負担軽減を目的として、学費二次納入(学費・諸費)の延納制度を設定しています。

延納手を済ませると、学費二次納入(学費・諸費)の入金を2027年3月18日(木)まで延長することができます。ただし、学校推薦型選抜(公募制)は2027年3月12日(金)まで延長が可能です。

対象入試種別 学校推薦型選抜(公募制)
一般選抜(A日程)
一般選抜(B日程)
大学入学共通テスト利用選抜(前期)

申請条件 次の①②の条件に該当すること。
①対象入試種別合格者のうち、学費一次納入(入学金)の納入を済ませている。
②学費二次納入(学費・諸費)締切日の翌日以降に合格発表日(追加合格・補欠合格発表日は除く)が設定されている他大学を受験する者。

学校推薦型選抜(公募制)については、上記に加えて2月28日までに入学試験が実施される他大学を受験する者に限る。

申請方法

①以下URLまたはQRコードよりGoogleフォームにアクセスし、申請期日までに必要事項を入力してください。
※併願先大学の受験票の画像添付が必要です。

URL <https://forms.gle/N3NT4BhdBzBENwqD6>



②申請後、1週間程度で入力いただいたメールアドレス宛に「受付完了通知」と「支払期限が延長された振込依頼書」をお送りいたします。

③入学手続きを希望される場合は、振込依頼書を印刷し、期日までに銀行の窓口でお支払いください。

申請期間

学校推薦型選抜(公募制)	2027年1月8日(金)～2027年2月4日(木)
一般選抜(A日程)(B日程)	2027年2月24日(水)～2027年3月6日(土)
大学入学共通テスト利用選抜(前期)	2027年2月24日(水)～2027年3月6日(土)

延納手続後の学費二次納入(学費・諸費)締切日

学校推薦型選抜(公募制)	2027年3月12日(金)
一般選抜(A日程)(B日程)	2027年3月18日(木)
大学入学共通テスト利用選抜(前期)	2027年3月18日(木)

入学金・学費・諸費一覧表

以下の表は、2026年度の学費等を参考までに掲載したものです。
2027年度の学費等は2026年10月頃に決定の予定です。

■入学金・学費・諸費一覧表

〔単位：円〕

学部		仏教学部・文学部・ 歴史学部・社会学部・ 社会福祉学部	教育学部	保健医療技術学部・看護学部	
費目					
学費	※ ¹ 入 学 金	250,000	250,000	250,000	
	授 業 料	870,000	920,000	1,350,000	
	教 育 充 実 費	100,000	130,000	250,000	
諸費	※ ¹ 教育後援会費	20,000	20,000	20,000	
	※ ¹ 学友会入会金	1,000	1,000	1,000	
	学 友 会 費	4,500	4,500	4,500	
合 計		1,245,500	1,325,500	1,875,500	
入学までに必要な納入額	学費一次納入額 (入学金)	250,000	250,000	250,000	
	学費二次納入額 (学費・諸費)	※ ² 半期分納入 の場合	※ ³ 年間分納入 の場合	※ ² 半期分納入 の場合	※ ³ 年間分納入 の場合
		510,500	995,500	550,500	1,075,500
	入学金 + 学費・諸費	760,500	1,245,500	800,500	1,325,500
				1,075,500	1,875,500

※¹ 入学金、教育後援会費、学友会入会金は初年度のみ。

※² 「半期分納入」は授業料・教育充実費の半額と、入学金・諸費の合計金額です。

入学手続時に「半期（春学期）分」の学費を納入された場合は、入学後、9月初旬に2期（秋学期）分の納付書を送付します。

※³ 入学手続時に「年間分」の学費を納入した場合は、2期（秋学期）分の納付書は送付しません。

■2年次以降の学費・諸費一覧表

〔単位：円〕

学部		仏教学部・文学部・ 歴史学部・社会学部・ 社会福祉学部	教育学部	保健医療技術学部・看護学部	
費目					
学費	授 業 料	910,000	960,000	1,390,000	
	教育充実費	310,000	340,000	450,000	
諸費	学 友 会 費	4,500	4,500	4,500	
※ ¹ 合 計		1,224,500	1,304,500	1,844,500	

※¹ 卒業・修了年次（4年次）に学費・諸費のほかに同窓会入会金 5,000 円および同窓会終身会費 25,000 円の納入が必要です。

学費の留意事項について

- 入学初年度（新入生）の入学金・学費・諸費は、各入学試験の定められた期限までに納入してください（ゆうちょ銀行不可・ATM不可）。
- 本学では入学年度の納入金の負担を軽減するため、入学初年度の教育充実費を定額に設定しており、2年目以降の学費納入額は初年度と概ね均一になるように設定しています。
- 文学部英米学科では、2年生秋学期での英語研修（留学）が必須となるため、留学に係る費用が別途必要です。
- 学費・諸費および納入方法は改定する場合があります。

課程受講料・実習費等について

- 教員免許状や各種資格を取得する場合は、各種課程受講料、実習費および免許申請料等の費用が別途必要です。
- 保健医療技術学部・看護学部では、実習に伴う交通費・宿泊費・食費等の費用を必要とする場合があります。
- 浄土宗教師資格取得の場合は、1年間、道場での生活となります。道場入行時に食費等入行費用 550,000 円（分割納入可）、教科書・法具・実習用具代約 30,000 円が必要です。
その他随時徴収する場合があります。

高等教育修学支援新制度について

「高等教育の修学支援新制度」では、授業料・入学金の減免と、給付奨学金により、意欲のある学生の「学び」を支援します。住民税非課税世帯またはそれに準ずる世帯・多子世帯および理工農系の中間層の学生に対し、給付奨学金の支給と合わせて授業料の一部および入学金を減免する制度です。その他に支援対象となる要件がいくつかありますので、詳細は日本学生支援機構のWEBサイトをご確認ください。なお、入学手続き時の給付は行われないため、[入学金・学費・諸費については、一旦全額納入が必要となります。入学後に減免相当額を還付](#)することになりますのでご了承ください。

入学試験成績優秀者奨学金について

一般選抜（B 日程）および大学入学共通テスト利用選抜（前期）において優秀な成績で合格した受験生を対象とする奨学金制度「佛教大学入学試験成績優秀者奨学金」＜給付型＞を設けています。

この制度は、本学に入学し学業への意欲あふれる学生を支援することを目的とし、対象者の半期学費相当額を最大 4 年間給付するものです。

【概要】

- 奨学金給付の対象者は、一般選抜（B 日程）「スタンダード 3 科目方式」、大学入学共通テスト利用選抜（前期）「3 科目方式」の総合得点の得点率が 80% 以上で、各学部上位 5% 以内にあたる合格者です。
- 採用者には一般選抜（B 日程）・大学入学共通テスト利用選抜（前期）の合格発表とともに通知します。
- 採用者は申請手続きを期日までに行ってくださいますが、入学を強制するものではありません。また、入学手続（入学金・半期学費等納入、書類提出）については通常どおり必要です。
- 給付金額は各学部の半期学費（授業料・教育充実費）相当額で、給付期間は最大 4 年間です。
なお、進級時に次の審査を行います。審査基準に満たない場合は給付を取り消します。
 - （1）2 年次進級時に 31 単位以上、3 年次進級時に 62 単位以上、4 年次進級時に 93 単位以上を取得していること。
 - （2）日本学生支援機構第 1 種奨学金の学力基準（学部 2 年生以上）を満たしていること。
- 奨学金は 10 月末（予定）に銀行へ振込みます。
- 奨学生がその資格を有する期間、佛教大学および関係外郭団体の奨学金との併用はできません。ただし、学資給付金は除きます。

入学試験成績の開示について

2027 年度入学試験の成績について開示を希望する場合は、以下の受付期間内に申請書を請求し、手続きしてください。申請書は本学 WEB サイトからダウンロードが可能です。

申請期間：2027 年 4 月 1 日（木）～ 4 月 15 日（木）

対 象：2027 年度学校推薦型選抜（公募制）・一般選抜（A 日程）・一般選抜（B 日程）・一般選抜（C 日程）

開示時期：2027 年 4 月末頃

※成績開示の申請には受験票が必要となります。**受験票は必ず保管**しておいてください。

受験生の個人情報の取り扱いについて

佛教大学では、入学試験の出願に際して志願者から提供された個人情報については、個人情報保護に関する法令等を遵守し、「佛教大学個人情報保護に関する指針」に基づいて、厳重に管理し、以下の業務に利用いたします。

受験票の作成、試験の実施、合否判定、結果通知、入学手続処理、学生マンションの紹介・斡旋、保険の紹介
入学前教育、統計資料の作成

また、これらの業務について、その一部を業者に委託することがあります。個人情報の預託にあたり、委託先を厳正に選定し、必要な指導・監督などを行い、「佛教大学個人情報保護に関する指針」に従った方法により適切に取り扱うよう管理します。

佛教大学のアドミッション・ポリシー

■佛教大学のアドミッション・ポリシー

佛教大学は、建学の理念である仏教精神を基盤として、社会で活動するために必要な知識や素養、専攻する学問分野における専門的な知識・技能を身につけ、生涯にわたって学び続けながら周囲の人々と協力し、自己実現や社会貢献に向けて活動することのできる人材の養成を目的としています。

このような本学の人材養成の目的に共感し、各専門分野において強い関心と学ぼうとする確かな意欲をもち、他者と協調・協働することで、自己実現や社会貢献に向けて主体的に活動する意欲がある多様な人を受け入れます。

そのために各種の入試制度を用いて、高等学校等で修得した以下の点について評価を行い、それらを備えた人を受け入れることを基本方針とします。

(1)知識・技能

入学を希望する学部学科での学修に必要な基礎学力、専門教育に関連する教科に関する知識・技能及びそれらを応用する力

(2)思考力・判断力・表現力

修得した知識・技能を活用し、学部学科での学びにかかわる基礎的または一般的問題・質問に文章・口頭で答えることができる力

(3)主体的に取り組む態度

学部学科の人材養成の目的にふさわしい学修への意欲・態度と、学力だけでは見出すことのできない能力や意欲、将来の可能性

■仏教学部

〈求める学生像〉

仏教学部は、仏教および仏教に関連する領域についての基礎知識と専門知識を修得し、それらの知識を活用して問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析して、解決策を論理的に表現することを通じて、仏教の魅力を発信することや、現代社会が抱える諸問題に対応できる人材を養成することを目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 人間の精神・歴史・芸術・社会・文化などについて、高等学校等で学ぶ基礎的な知識と分析力を備えている人【知識・技能】
- ② 仏教（インド・チベット・中国・日本など）および仏教に関連する領域（歴史・文学・美術など）に対して、強い関心と探究心を持ち、そのことを表現できる人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 仏教の魅力を発信することや、仏教の考え方によって、現代社会が抱える諸問題に、主体的に対応する意欲を有する人【主体的に取り組む態度】

- ④ 浄土宗教師（浄土宗僧侶）となって浄土宗の教えを受け継ぎ、さらに広めていこうという意欲を有する人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

高等学校等までの学習では、仏教と関連が深い教科である「国語」「地理歴史」を中心としつつ、「外国語（英語）」「公民」など、仏教学部での専門的な学修に必要な基礎学力を身につけるための教科についても幅広く学習していることを望みます。

●仏教学科

〈求める学生像〉

仏教学科は、仏教および仏教に関連する領域についての基礎知識と専門知識を修得し、それらの知識を活用して問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析して、解決策を論理的に表現することを通じて、仏教の魅力を発信することや、現代社会が抱える諸問題に対応できる人材を養成することを目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 人間の精神・歴史・芸術・社会・文化などについて、高等学校等で学ぶ基礎的な知識と分析力を備えている人【知識・技能】
- ② 仏教（インド・チベット・中国・日本など）および仏教に関連する領域（歴史・文学・美術など）に対して、強い関心と探究心を持ち、そのことを表現できる人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 仏教の魅力を発信することや、仏教の考え方によって、現代社会が抱える諸問題に、主体的に対応する意欲を有する人【主体的に取り組む態度】
- ④ 浄土宗教師（浄土宗僧侶）となって浄土宗の教えを受け継ぎ、さらに広めていこうという意欲を有する人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

高等学校等までの学習では、仏教と関連が深い教科である「国語」「地理歴史」を中心としつつ、「外国語（英語）」「公民」など、仏教学科での専門的な学修に必要な基礎学力を身につけるための教科についても幅広く学習していることを望みます。

■文学部

〈求める学生像〉

大学の人材養成の目的その他の教育研究上の目的を踏まえ、文学、文化および言語に関連する領域にかかわる知識を活用して、自己および他者を見つめて相互理解を形成し、さらに世界の多様性を踏まえて社会で活躍できる人材を養成するとともに、そのために必要な教育研究活動を展開し、それらを通じて社会に貢献していくことを目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 興味をもった事柄や分野についての本を読み、その内容についてまとめることができる人【知識・技能】
- ② 日本語、中国語、英語などの言語について学ぶための基礎となる思考力・判断力・表現力を有している人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 日本や外国の文学や思想、文化について学ぶための基礎となる思考力・判断力・表現力を有している人【思考力・判断力・表現力】
- ④ 外国語を活用して仕事をしたり、国際交流などの場において活躍したいと考えている人【主体的に取り組む態度】
- ⑤ 日本と外国の相互理解のための知識や能力を身につけたいと考えている人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習では、「国語」「外国語（英語）」、その他の外国語を中心としつつ、日本の文化・歴史に関する教科、あるいは中国語圏の文化や歴史にかかわる教科、あるいは英語圏の文化や歴史にかかわる教科について幅広く学んでいることを望みます。また、多くの人と積極的ににかかわる意志や姿勢、あるいは異文化理解や異文化交流に積極的な姿勢を有していることを望みます。

●日本文学科

〈求める学生像〉

大学及び文学部の人材養成の目的その他の教育研究上の目的を踏まえ、日本の文学、文化および言語に関連する領域にかかわる知識を活用して、日本の文化と異文化を相対的に把握し、国際社会の中で活躍できる人材を養成するとともに、そのために必要な教育研究活動を展開し、それらを通じて社会に貢献していくことを目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 日本の文学・文化や言語について基礎的な知識を有する人【知識・技能】
- ② 人間やその営みについて、さまざまな情報を理解し、批判的に考え、自分独自の意見を表現するための基礎となる思考力・判断力・表現力を有している人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 言語や文化に関する知識や見解を社会のために役立たせる意欲を有する人【主体的に取り組む態度】
- ④ 文芸創作の意欲があり、創造性の豊かな人【思考力・判断力・表現力】

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習では、コミュニケーション能力にかかわる「国語」を中心としつつ、「外国語（英語）」や、日本の文化・歴史に関する科目も含め、専門的な学修に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。また、多くの人と積極的ににかかわる意志や姿勢を有していることを望みます。

●中国学科

〈求める学生像〉

大学及び文学部の人材養成の目的その他の教育研究上の目的を踏まえ、中国語圏に関する文学、文化および言語に関連する領域にかかわる知識を活用して、自己および他者を見つめて相互理解を形成し、さらに世界の多様性を踏まえて社会で活躍できる人材を養成するとともに、そのために必要な教育研究活動を展開し、それらを通じて社会に貢献していくことを目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 高等学校等で学ぶレベルの基礎的な国語力・外国語への理解力を備えている人【知識・技能】
- ② 中国語圏やアジアの言語や文化に関するさまざまな情報を理解し、批判的に考え、自分独自の意見を表現するための基礎となる思考力・判断力・表現力を有している人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 中国語を通じたコミュニケーションおよび中国語の古典や現代の文献に興味を有する人【主体的に取り組む態度】
- ④ 中国語や中国古典文の教育に興味をもち、中国語や漢文などを含む国語の教員として社会に貢献することを目指す人【主体的に取り組む態度】
- ⑤ 海外で学ぶことや働くことを目標としている人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習では、「国語」「外国語」を中心としつつ、中国語圏の文化や歴史にかかわる教科について幅広く学んでいることを望みます。また、異文化理解や異文化交流に積極的な姿勢を有していることを望みます。

●英米学科

〈求める学生像〉

大学及び文学部の人材養成の目的その他の教育研究上の目的を踏まえ、英語圏に関する文学、文化および言語に関連する領域にかかわる知識を活用して、国際交流に携わるとともに、現代社会を取り巻く諸問題と向き合い、英語を使ってその解決に積極的に取り組むことのできる人材を養成するとともに、そのために必要な教育研究活動を展開し、それらを通じて社会に貢献していくことを目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 高等学校等で学ぶレベルの基礎的な英語力を備えている人【知識・技能】
- ② 英語圏の言語や文化に関するさまざまな情報を理解し、批判的に考え、自分独自の意見を表現するための基礎となる思考力・判断力・表現力を有している人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 英語を通じた東西文化の交流に興味を有する人【主体的に取り組む態度】
- ④ 英語教育に興味をもち、英語の教員として社会に貢献することを目指す人【主体的に取り組む態度】
- ⑤ 海外で学ぶことや働くことを目標としている人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習では、「国語」「外国語（英語）」を中心としつつ、英語圏の文化や歴史にかかわる教科について幅広く学んでいることを望みます。また、異文化理解や異文化交流に積極的な姿勢を有していることを望みます。

■歴史学部

〈求める学生像〉

歴史学部では、歴史の学びによって思考力・判断力・表現力が涵養された人材の養成を目指しています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 世界史・日本史・地理など地理歴史科目のいずれかについてより広範な知識を有している人【知識・技能】
- ② 自分の考えを言葉や文章で表現できる人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 歴史や文化について関心のある人【主体的に取り組む態度】
- ④ 大学での学修を活かして、社会に積極的にかかわろうとする人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習では、「地理歴史科目」を中心としつつ、専門的な学修に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。

●歴史学科

〈求める学生像〉

歴史学科では、歴史的な文献史料の学びによって思考力・判断力・表現力が涵養された人材の養成を目指しています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 世界史や日本史いずれかについて、高等学校等における学習内容を十分に理解できている人【知識・技能】
- ② 日本史・東洋史・西洋史のいずれかについて、強い関心を有する人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 自分の考えを言葉や文章で表現できる人【主体的に取り組む態度】
- ④ 歴史の学修を通じて高度な思考力・判断力・表現力を身につけたい人【思考力・判断力・表現力】
- ⑤ 学修成果を活かして、社会に積極的にかかわろうとする人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習では、「地理歴史科目（歴史総合・日本史探究・世界史探究）」を中心としつつ、専門的な学修に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。

●歴史文化学科

〈求める学生像〉

歴史文化学科では、歴史的な文化事象の学びによって思考力・判断力・表現力が涵養された人材の養成を目指しています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 世界史・日本史・地理など地理歴史科目のいずれかについて、高等学校等における学習内容を十分に理解できている人【知識・技能】
- ② 歴史的な文化事象について、強い関心を有する人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 自分の考えを言葉や文章で表現できる人【主体的に取り組む態度】
- ④ 歴史的な文化事象に関する学修を通じて、高度な思考力・判断力・表現力を身につけたい人【思考力・判断力・表現力】
- ⑤ 学修成果を活かして、社会に積極的にかかわろうとする人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習では、「地理歴史科目（歴史総合・地理総合・地理探究・日本史探究・世界史探究）」を中心としつつ、専門的な学修に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。

■教育学部

〈求める学生像〉

教育学部は教育・保育・心理職の重要性を自覚し、「理論と実践の往還」のもとで構築した知識・技能を活用して、協働的に子ども・人の健やかな発達成長や心にかかわる諸課題の解決・支援と新たな創造に取り組むことができる人材を養成します。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 教育学・臨床心理学を学修するに必要な基礎学力を有する人【知識・技能】
- ② 常に社会（特に学校・園や臨床心理学の必要とされる現場）に関する問題意識を持ち、他者と協力して諸課題の解決や今後のあり方を論理的に考えようとする人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 将来、教育・保育・心理職として活躍したいと考えている人【主体的に取り組む態度】
- ④ 自身の目標を設定し、それに向けて弛まぬ努力を惜しまない人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

高等学校等までの学習では、学習指導要領にある「各学科に共通する各教科」（例えば国語や芸術、外国語など）を幅広く学習するとともに、得意教科を持つことを望みます。

●教育学科

〈求める学生像〉

教育学科は教育職の重要性を自覚し、「理論と実践の往還」のもとで構築した知識・技能を活用して、協働的に子ども・人の健やかな発達成長にかかわる諸課題の解決と新たな創造に取り組むことができる人材を養成します。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 教育学を学修するに必要な基礎学力を有する人【知識・技能】
- ② 常に社会（特に学校）に関する問題意識を持ち、他者と協力して諸課題の解決や今後のあり方を論理的に考えようとする人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 将来、教育職として活躍したいと考えている人【主体的に取り組む態度】
- ④ 自身の目標を設定し、それに向けて弛まぬ努力を惜しまない人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

高等学校等までの学習では、学習指導要領にある「各学科に共通する各教科」（例えば国語や芸術、外国語など）を幅広く学習するとともに、得意教科を持つことを望みます。

●幼児教育学科

〈求める学生像〉

幼児教育学科は教育・保育職の重要性を自覚し、「理論と実践の往還」のもとで構築した知識・技能を活用して、協働的に子どもの健やかな発達成長にかかわる諸課題の解決と新たな創造に取り組むことができる人材を養成します。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 幼児教育学を学修するに必要な基礎学力を有する人【知識・技能】
- ② 常に社会（特に園）に関する問題意識を持ち、他者と協力して諸課題の解決や今後のあり方を論理的に考えようとする人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 将来、教育・保育職として活躍したいと考えている人【主体的に取り組む態度】
- ④ 自身の目標を設定し、それに向けて弛まぬ努力を惜しまない人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

高等学校等までの学習では、学習指導要領にある「各学科に共通する各教科」（例えば国語や芸術、外国語など）を幅広く学習するとともに、得意教科を持つことを望みます。

●臨床心理学科

〈求める学生像〉

臨床心理学科は心理職の重要性を自覚し、「理論と実践の往還」のもとで構築した知識・技能を活用して、協働的に心にかかわる諸課題の解決・支援と新たな創造に取り組むことができる人材を養成します。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 臨床心理学を学修するに必要な基礎学力を有する人【知識・技能】
- ② 常に社会（特に臨床心理学の必要とされる現場）に関する問題意識を持ち、他者と協力して諸課題の解決や今後のあり方を論理的に考えようとする人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 将来、心理職として活躍したいと考えている人【主体的に取り組む態度】
- ④ 自身の目標を設定し、それに向けて弛まぬ努力を惜しまない人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

高等学校等までの学習では、学習指導要領にある「各学科に共通する各教科」（例えば国語や芸術、外国語など）を幅広く学習するとともに、得意教科を持つことを望みます。

■社会学部

〈求める学生像〉

社会学部では、社会学や公共政策学をはじめとする専門領域の学びを通して、現代社会の諸課題に積極的に取り組むために必要な専門性と実行力を持ち、主体的に共生社会の形成に貢献できる人材の養成を目指しています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 社会学、公共政策学と関連分野を学ぶ基礎となる学力を有する人【知識・技能】
- ② 他者の考えを理解するとともに尊重し、共に行動できる人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 学習や体験を通じて社会に対する問題意識を有する人【主体的に取り組む態度】
- ④ 現代社会の諸課題に積極的に取り組む意欲がある人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習では、コミュニケーション能力にかかわる「国語」「外国語（英語）」を中心としつつ、「数学」「公民」など、専門的な学修に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。また、多くの人と積極的にかかわる意志や姿勢を有していることを望みます。

●現代社会学科

〈求める学生像〉

現代社会学科では、社会学をはじめとする専門領域の学びを通して、現代社会の諸課題に積極的に取り組むために必要な専門性と実行力を持ち、主体的に共生社会の形成に貢献できる人材の養成を目指しています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 社会学を学ぶ基礎となる学力を有する人【知識・技能】
- ② 他者の考えを理解するとともに尊重し、共に行動できる人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 学習や体験を通じて社会に対する問題意識を有する人【主体的に取り組む態度】
- ④ 現代社会の諸課題に積極的に取り組む意欲がある人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習では、コミュニケーション能力にかかわる「国語」「外国語（英語）」を中心としつつ、「数学」「公民」など、専門的な学修に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。また、多くの人と積極的にかかわる意志や姿勢を有していることを望みます。

● 公共政策学科

〈求める学生像〉

公共政策学科では、公共政策学をはじめとする専門領域の学びを通して、現代社会の諸課題に積極的に取り組むために必要な専門性と実行力をもち、主体的に共生社会の形成に貢献できる人材の養成を目指しています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 公共政策学を学ぶ基礎となる学力を有する人【知識・技能】
- ② 他者の考えを理解するとともに尊重し、共に行動できる人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 学習や体験を通じて社会に対する問題意識を有する人【主体的に取り組む態度】
- ④ 現代社会の諸課題に積極的に取り組む意欲がある人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習では、コミュニケーション能力にかかわる「国語」「外国語（英語）」を中心としつつ、「数学」「公民」など、専門的な学修に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。また、多くの人と積極的にかかわる意志や姿勢を有していることを望みます。

■ 社会福祉学部

〈求める学生像〉

社会福祉学部では、さまざまな人々が安心して一緒に暮らせる社会を目指して学びを深めます。他の人の考え方を理解したり、一人ひとりが持つ権利について考えたりする力を育てます。また、自分の大切な価値観を守りながら、違う考えを持つ人々とも話し合い、社会の問題を解決する新しいアイデアを生み出す力を身につけます。社会福祉学部では、こうした考え方や目標に共感し、専門的な分野に興味を持って積極的に学ぼうとする人や、他の人と協力しながら自分の夢や社会に役立つことを実現しようとする人を受け入れます。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 必要な情報を適切に読み取り複数の点から物事を捉えられる人【知識・技能】
- ② 憲法に定められている国民の権利について理解している人【知識・技能】
- ③ 社会が発展してきた過程を理解している人【知識・技能】
- ④ 自分も他者も大切にするための手段や方法を考えられる人【思考力・判断力・表現力】
- ⑤ 自分とは違う意見や視点に関心をもって他者と接することができる人【思考力・判断力・表現力】
- ⑥ 世の中の常識に疑問や違和感をもったことがある人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

高等学校等までの学習では、社会福祉と関連が深い教科である「国語」「地理歴史」を中心としつつ、「外国語（英語）」「公民」など、専門的な学修に必要な基礎学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。

● 社会福祉学科

〈求める学生像〉

社会福祉学科では、さまざまな人々が安心して一緒に暮らせる社会を目指して学びを深めます。他の人の考え方を理解したり、一人ひとりが持つ権利について考えたりする力を育てます。また、自分の大切な価値観を守りながら、違う考えを持つ人々とも話し合い、社会の問題を解決する新しいアイデアを生み出す力を身につけます。社会福祉学科では、こうした考え方や目標に共感し、専門的な分野に興味を持って積極的に学ぼうとする人や、他の人と協力しながら自分の夢や社会に役立つことを実現しようとする人を受け入れます。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 必要な情報を適切に読み取り複数の点から物事を捉えられる人【知識・技能】
- ② 憲法に定められている国民の権利について理解している人【知識・技能】
- ③ 社会が発展してきた過程を理解している人【知識・技能】
- ④ 自分も他者も大切にするための手段や方法を考えられる人【思考力・判断力・表現力】
- ⑤ 自分とは違う意見や視点に関心をもって他者と接することができる人【思考力・判断力・表現力】
- ⑥ 世の中の常識に疑問や違和感をもったことがある人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

高等学校等までの学習では、社会福祉と関連が深い教科である「国語」「地理歴史」を中心としつつ、「外国語（英語）」「公民」など、専門的な学修に必要な基礎学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。

■保健医療技術学部

〈求める学生像〉

保健医療技術学部では、高い倫理観と他者への思いやり、円滑なコミュニケーション能力を有し、医療・福祉および健康支援に関する専門的な知識と技術を修得することを教育の基盤としています。また、生涯にわたって自己研鑽を続けながら、自己実現や社会貢献、人々の健康や生活の質の向上に主体的に取り組むことのできる人材の育成を目的としています。このような本学部の理念に共感し、各専門分野への強い関心と向学心を持ち、他者と協調・協働しながら主体的に学び、将来にわたって社会に貢献しようとする多様な人を受け入れます。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 専門科目を学修するに必要な基礎学力を有する人【知識・技能】
- ② 直面する問題に立ち向かい、問題解決のために効果的なあり方を考え、行動することができる思考力・創造性と判断力を有する人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 相手に伝わるように内容を十分に咀嚼し、分かりやすい言葉で話せる表現力を有する人【思考力・判断力・表現力】
- ④ 専門領域のプロフェッショナルを目指す高い目的意識をもち、真摯な取り組みのできる人【主体的に取り組む態度】
- ⑤ 社会や地域に貢献したいという意欲を有する人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

専門分野を学修するために必要な基礎学力（読解力、表現力、論理的思考力）があり、目指す専門領域に強い興味をもち常に学び続ける生涯学修の意欲を有する人を望みます。

●理学療法学科

〈求める学生像〉

理学療法学科では、専攻する学問分野における専門的な知識・技能を身につけ、生涯にわたって学び続けながら、自己実現や社会貢献に向けて活動することのできる人材の養成を目的としています。このような本学科の人材養成の目的に共感し、理学療法の専門分野において強い関心と学ぼうとする確かな意欲をもち、主体的に活動する人を受け入れます。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 理学療法を学修するに必要な基礎学力を有している人【知識・技能】
- ② 保健・医療の現場で直面する課題に関心をもつ人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 理学療法士を目指す高い目的意識をもち、真摯な取り組みのできる人【主体的に取り組む態度】
- ④ 理学療法士として社会や地域に貢献したいという意欲を有する人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

専門的な学修に必要な基礎学力（読解力、表現力、論理的思考力）を幅広く身につけていることを望みます。

●作業療法学科

〈求める学生像〉

作業療法学科では、高い倫理観と他者への思いやりや円滑なコミュニケーション能力を有し、人々の健康に貢献できる作業療法士を育成します。また、保健・医療に関する知識と専門職としての技術をもち、生涯にわたって自己研鑽を続ける力を備えるような人材育成を目的としています。このような本学科の目的に共感し、作業療法に強い関心と学ぼうとする確かな意欲をもち、他者と協調・協働することで、自己実現や社会貢献に向けて主体的に活動する意欲がある多様な人を受け入れます。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 作業療法を学修するに必要な基礎学力を有する人【知識・技能】
- ② 問題解決のために効果的なあり方を考え、行動することができる思考力・創造性と判断力を有する人【思考力・判断力・表現力】

- ③ 相手に伝わるように話せる表現力を有する人【思考力・判断力・表現力】
- ④ 他者の話をよく聞き、他者の話から学ぶ協調的姿勢を有する人【主体的に取り組む態度】
- ⑤ 作業療法士として社会や地域に貢献したいという意欲を有する人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

作業療法を学修するために必要な基礎学力（読解力、表現力、論理的思考力）があり、作業療法に興味をもち学び続ける意欲を有する人を望みます。

■看護学部

〈求める学生像〉

看護学部では、豊かな人間性と倫理観を基盤に看護職として人を思いやり共感できる人材の養成を目指しています。あわせて、看護学の学識と基礎的な看護実践能力、対象を理解し支援するためのコミュニケーション力、多職種と協働する力、自己研鑽する力、研究的思考やグローバルな視点を備え、地域社会や人々の健康に貢献できる人材の養成を目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 看護学を学ぶために必要な基礎学力を備え、学習を継続する力を有する人【知識・技能】
- ② 看護職に求められるスキルを高め、地域で生活する人々の健康に貢献したいという意欲がある人【知識・技能】
- ③ 看護学を学び、豊かな感性と論理的に考え判断する力、情報を活用する力を身につけようと努力できる人【思考力・判断力・表現力】
- ④ 他者の考えを知るとともに、自分の考えを自分の言葉で表現できる人【思考力・判断力・表現力】
- ⑤ 人への深い関心をもち、人の可能性を信じ、自分も他者も大切にできる人【主体的に取り組む態度】
- ⑥ 他者を思いやることができ、多様な人と主体的にコミュニケーションをとることができる人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習は、コミュニケーション能力にかかわる「国語」「外国語（英語）」を中心に、「数学」「理科」なども含め、専門的な学習に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。また、人に関心をもち、人と積極的にかかわる意志や姿勢を有していることを望みます。

●看護学科

〈求める学生像〉

看護学科では、豊かな人間性と倫理観を基盤に看護職として人を思いやり共感できる人材の養成を目指しています。あわせて、看護学の学識と基礎的な看護実践能力、対象を理解し支援するためのコミュニケーション力、多職種と協働する力、自己研鑽する力、研究的思考やグローバルな視点を備え、地域社会や人々の健康に貢献できる人材の養成を目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 看護学を学ぶために必要な基礎学力を備え、学習を継続する力を有する人【知識・技能】
- ② 看護職に求められるスキルを高め、地域で生活する人々の健康に貢献したいという意欲がある人【知識・技能】
- ③ 看護学を学び、豊かな感性と論理的に考え判断する力、情報を活用する力を身につけようと努力できる人【思考力・判断力・表現力】
- ④ 他者の考えを知るとともに、自分の考えを自分の言葉で表現できる人【思考力・判断力・表現力】
- ⑤ 人への深い関心をもち、人の可能性を信じ、自分も他者も大切にできる人【主体的に取り組む態度】
- ⑥ 他者を思いやることができ、多様な人と主体的にコミュニケーションをとることができる人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習は、コミュニケーション能力にかかわる「国語」「外国語（英語）」を中心に、「数学」「理科」なども含め、専門的な学習に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。また、人に関心をもち、人と積極的にかかわる意志や姿勢を有していることを望みます。

受験ポータルサイト UCARO®について

UCARO®とはあなたの出願・受験番号・合否・入学手続など大学入試に関する情報を集約し、「大学」と「受験生」をつなぐ共通プラットフォームです。

UCARO®のID・パスワードさえあれば、出願や受験番号照会、受験票印刷、合否照会、合格通知書・必要書類の印刷、入学手続をインターネット上で簡単に行えます。また、大学からのメッセージを受け取ったり、出願や手続に関するスケジュールを確認することもできます。**出願の際には会員登録（無料）が必須です。**



推奨環境

[OS]

[ブラウザ]

iOS 15 以上／Android 12 以上 端末搭載の標準ブラウザ

※上記以外の利用環境ではうまく機能しない可能性があります。

※パソコンでの閲覧時についてはスマートフォンと同内容のサイトが表示されます。また、一部のブラウザ、バージョンでは、表示が崩れる場合があります。

※フィーチャーフォン（ガラケー）には対応していません。

※ JavaScript を使用しているページがある為、ブラウザの JavaScript を「有効」にしてください。

～佛教大学ではUCARO®を通じて以下の手続きや確認を行うことができます～

出 願	出願登録や入学試験検定料の入金状況など、UCARO®で出願内容を確認できます。
受験番号照会	UCARO®で受験番号を確認できます。
受験票の印刷	UCARO®から各自、印刷してください。印刷方法は p.32 を参照してください。
合 否 照 会	UCARO®のマイページから合否の確認ができます。
合格通知書・ 必要書類の印刷	UCARO®から各自、印刷してください。印刷方法は p.38 を参照してください。
入 学 手 続	入学手続に必要な情報の登録が簡単にできます。
辞 退 手 続	併願可能な入試制度において、入学手続完了後、辞退手続に必要な情報の登録ができます。

今すぐ登録 ➡



佛教大学のインターネット出願の業務は、UCARO®を運営する株式会社 ODK ソリューションズに委託しています。

受託業者についても、個人情報の安全管理については、佛教大学と同様の安全管理を徹底します。

UCARO®お問い合わせ窓口 TEL：03-6634-6494

〔受付期間・時間〕 10：00～18：00

※4月10日から8月31日までの13：00～14：00は受付時間外になります。

※8月31日までの土曜・日曜・祝日、および年末年始（12月30日～1月3日）は受け付けていません。

京都（本学）会場

佛教大学 紫野キャンパス

〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町 96

- 地下鉄北大路駅より市バスで 10 分
- 市バス「佛教大学前」下車すぐ
- 市バス「千本北大路」下車、徒歩 3 分

学校推薦型選抜（公募制）：11/24（火）・25（水）・26（木）

一般選抜（B日程）：1/31（日）・2/1（月）

一般選抜（A日程）：2/2（火）・3（水）

一般選抜（C日程）：3/5（金）



東京会場

TKP 東京駅カンファレンスセンター

〒103-0028 中央区八重洲 1 丁目 8-16 新横町ビル

- JR 東京駅（八重洲中央口）徒歩 1 分
- 東京メトロ丸ノ内線 東京駅 自由通路経由 徒歩 7 分

一般選抜（B日程）：1/31（日）・2/1（月）



金沢会場

TKP ガーデンシティ PREMIUM 金沢駅西口

〒920-0031 金沢市広岡 2-13-33 J.NODE 金沢Ⅲ 3 階

- JR 金沢駅 金沢港口（西口）より徒歩 5 分
- IR いしかわ鉄道線 金沢駅 金沢港口（西口）より徒歩 5 分
- 北陸鉄道浅野川線 北鉄金沢駅より徒歩 6 分

学校推薦型選抜（公募制）：11/24（火）・25（水）



金沢会場

金沢商工会議所

〒920-8639 金沢市尾山町 9-13

- JR 金沢駅 兼六園口（東口）からバス（3、8～10 番乗場）にて約 10 分（南町・尾山神社バス停より徒歩 2 分）

一般選抜（B日程）：1/31（日）・2/1（月）



入試種別により会場が異なる場合がありますのでご注意ください。

名古屋会場

AP 名古屋

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4丁目10番25号名駅 IMAIビル

- JR名古屋駅より徒歩5分
- 名鉄・近鉄名古屋駅より徒歩2分

学校推薦型選抜（公募制）：11/24（火）・25（水）

一般選抜（B日程）：1/31（日）・2/1（月）

一般選抜（A日程）：2/2（火）

一般選抜（C日程）：3/5（金）



米原会場

滋賀県立文化産業交流会館

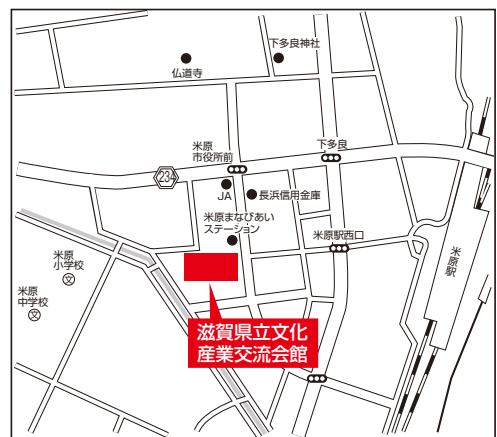
〒521-0016 米原市下多良2丁目137

- JR米原駅（西口）より徒歩7分

学校推薦型選抜（公募制）：11/24（火）・25（水）・26（木）

一般選抜（B日程）：1/31（日）・2/1（月）

一般選抜（A日程）：2/2（火）



福知山会場

福知山市厚生会館

〒620-0038 福知山市中ノ170-5

- JR福知山駅より徒歩15分

学校推薦型選抜（公募制）：11/24（火）・25（水）



舞鶴会場

舞鶴市商工観光センター まいづるベイ・プラザ

〒625-0036 舞鶴市字浜66番地

- JR東舞鶴駅より徒歩15分または車で3分

一般選抜（B日程）：1/31（日）・2/1（月）

一般選抜（A日程）：2/2（火）



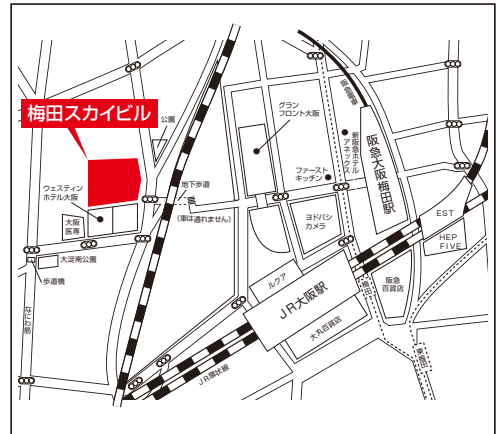
大阪（梅田）会場

梅田スカイビル タワーウエスト

〒531-6023 大阪市北区大淀中 1-1-88

- JR 大阪駅より徒歩 7 分
- 阪急 大阪梅田駅より徒歩 9 分
- 大阪メトロ御堂筋線 梅田駅より徒歩 9 分

学校推薦型選抜（公募制）：11/24（火）・25（水）・26（木）



大阪（梅田）会場

梅田センタービル

〒530-0015 大阪市北区中崎西 2-4-12

- JR 大阪駅・阪神 大阪梅田駅・大阪メトロ御堂筋線 梅田駅より徒歩 9 分
- 阪急 大阪梅田駅より徒歩 5 分

一般選抜（B日程）：1/31（日）・2/1（月）

一般選抜（A日程）：2/2（火）

一般選抜（C日程）：3/5（金）



大阪（難波）会場

難波御堂筋ホール

〒542-0076 大阪市中央区難波 4-2-1 難波御堂筋ビルディング

- 大阪メトロ御堂筋線 なんば駅（13号出口）から直結

学校推薦型選抜（公募制）：11/24（火）・25（水）



大阪（難波）会場

I-site なんば

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東 2-1-41

- 南海本線 なんば駅（中央出口）より南へ約 800m、徒歩約 12 分
- 南海高野線 今宮戎駅より北へ約 420 m、徒歩約 6 分
- 大阪メトロ御堂筋線 なんば駅（5号出口）より南へ約 1,000 m、徒歩約 15 分
- 大阪メトロ御堂筋線・四つ橋線 大国町駅（1番出口）より東へ約 450 m、徒歩約 7 分
- 大阪メトロ堺筋線 恵美須町駅（1-B出口）より西へ約 450 m、徒歩約 7 分

一般選抜（B日程）：1/31（日）・2/1（月）



入試種別により会場が異なる場合がありますのでご注意ください。

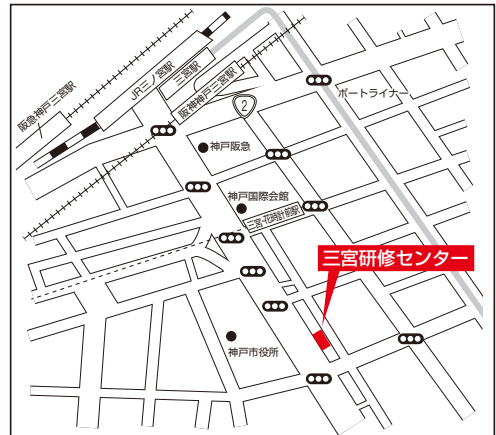
神戸会場

三宮研修センター

〒 651-0085 神戸市中央区八幡通 4 丁目 2-12 カサベラ FR II ビル

- JR 三ノ宮駅より徒歩 5 分
- 阪急・阪神 神戸三宮駅より徒歩 5 分
- 神戸新交通ポートライナー・神戸高速鉄道 三宮駅より徒歩 5 分
- 神戸市営地下鉄 三宮・花時計前駅より徒歩 2 分

学校推薦型選抜（公募制）：11/24（火）・25（水）



神戸会場

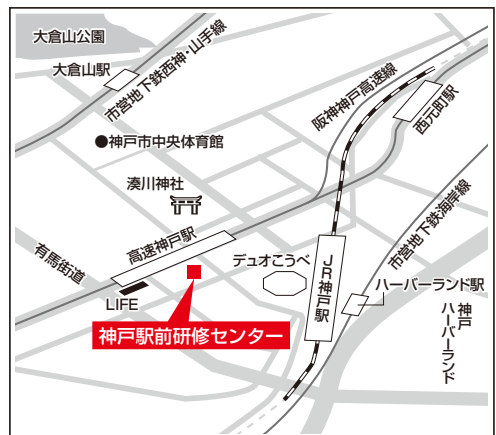
神戸駅前研修センター

〒 650-0027 神戸市中央区中町通 2-3-1

- 阪急・阪神 高速神戸駅（東出口）より徒歩約 1 分
- JR 神戸駅より徒歩約 3 分
- 地下鉄海岸線 ハーバーランド駅より徒歩約 4 分
- 地下鉄山手線 大倉山駅（西 2 出口）より徒歩約 6 分

一般選抜（B日程）：1/31（日）・2/1（月）

一般選抜（A日程）：2/2（火）



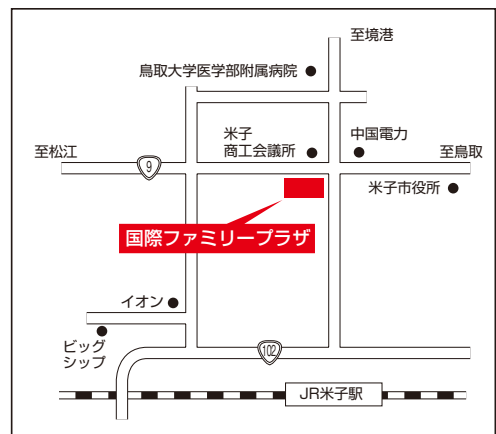
米子会場

国際ファミリープラザ

〒 683-0823 米子市加茂町 2-180

- JR 米子駅より徒歩 7 分

一般選抜（B日程）：1/31（日）・2/1（月）



岡山会場

岡山コンベンションセンター

〒 700-0024 岡山市北区駅元町 14 番 1 号

- JR 岡山駅（中央改札口）より徒歩 3 分

学校推薦型選抜（公募制）：11/24（火）・25（水）

一般選抜（C日程）：3/5（金）



入試種別により会場が異なる場合がありますのでご注意ください。

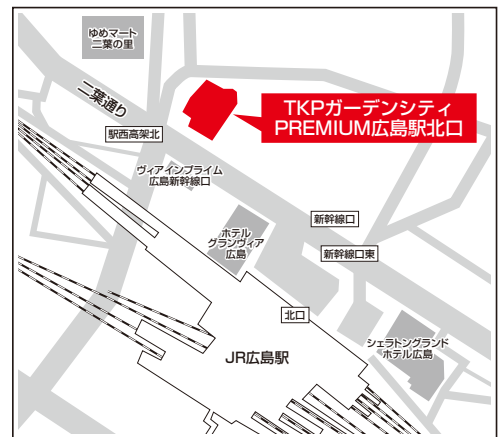
広島会場

TKP ガーデンシティ PREMIUM 広島駅北口

〒732-0057 広島市東区二葉の里3丁目5-7
GRANODE 広島 3階

- JR 広島駅より徒歩5分

一般選抜 (B日程) : 1/31 (日)・2/1 (月)



高松会場

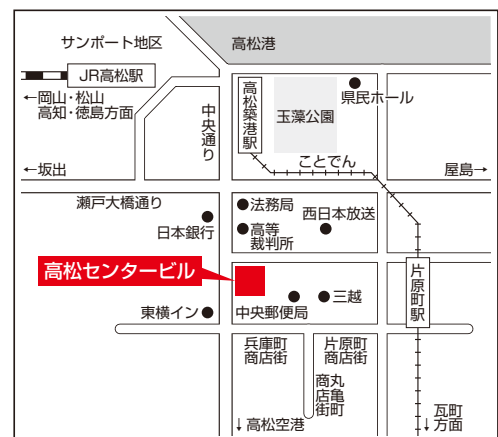
高松センタービル

〒760-0023 高松市寿町2-4-20

- JR 高松駅より徒歩10分
- ことでん 高松築港駅より徒歩6分
- ことでん 片原町駅より徒歩7分

学校推薦型選抜 (公募制) : 11/24 (火)・25 (水)

一般選抜 (B日程) : 1/31 (日)・2/1 (月)



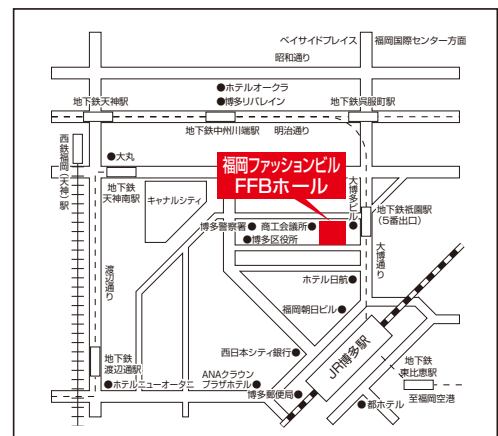
福岡会場

福岡ファッションビル FFB ホール

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-10-19

- JR 博多駅 (博多口) より徒歩7分
- 地下鉄 祇園駅 (5番出口) より徒歩1分

一般選抜 (B日程) : 1/31 (日)・2/1 (月)



※記入不要

年 月 日

佛教大学長 殿

学 校 名

学校長名

印

推 薦 書

下記の生徒は、学力の3要素に関する「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を身につけており、貴学の入学試験志願者としてふさわしいものと認め推薦いたします。

志 願 者 氏 名

(生年月日) 西暦

年 月 日

※推薦書 裏面 記入不可



速達

5398691

日本郵便 新大阪郵便局留

佛教大学

入試事務センター 宛

簡易書留

(出願書類在中)

2027年度
一般選抜(A日程)・(B日程)

出願期間
2027年1月6日(水)~1月20日(水)

出願番号		
住所		
氏名		



速達

5398691

日本郵便 新大阪郵便局留

佛教大学

入試事務センター 宛

簡易書留

(出願書類在中)

2027年度
一般選抜(C日程)

出願期間
2027年2月10日(水)~2月24日(水)

出願番号		
住所		
氏名		



速達

5398691

日本郵便 新大阪郵便局留

佛教大学

入試事務センター 宛

簡易書留

(出願書類在中)

2027年度
学校推薦型選抜(公募制)

出願期間
2026年11月2日(月)~11月9日(月)

出願番号		
住所		
氏名		



速達

5398691

日本郵便 新大阪郵便局留

佛教大学

入試事務センター 宛

簡易書留

(出願書類在中)

2027年度
大学入学共通テスト利用選抜(後期)

出願期間
2027年2月10日(水)~2月26日(金)

出願番号		住所		氏名	
------	--	----	--	----	--



速達

5398691

日本郵便 新大阪郵便局留

佛教大学

入試事務センター 宛

簡易書留

(出願書類在中)

出願番号		住所		氏名	
------	--	----	--	----	--



速達

5398691

日本郵便 新大阪郵便局留

佛教大学

入試事務センター 宛

簡易書留

(出願書類在中)

2027年度
大学入学共通テスト利用選抜(前期)

出願期間
2027年1月6日(水)~1月28日(木)

出願番号		住所		氏名	
------	--	----	--	----	--



<https://www.bukkyo-u.ac.jp/admission/>

入試やオープンキャンパスに関する情報ははじめ、
学部・学科、キャンパスライフなど受験生の皆さんへ向けた情報が満載！



佛教大学
公式Instagram

キャンパスライフやキャンパスの風景など、
本学の魅力をお伝えします。ぜひフォローしてください！



佛教大学
公式X

入試情報・オープンキャンパス等の情報発信を
していきます。ぜひフォローしてください！



情報配信中！
LINE ID @bu_nyugaku

LINEの「友達追加」から
「ID検索」を選択して、登録してください。
右のQRコードからも登録できます。
オープンキャンパスや入試対策講座などの
受験生向けのイベント情報を配信しています。



【問合せ先】

佛教大学 入学・広報課

〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町96 (紫野キャンパス1号館1階)

TEL : 075-366-5550 (受験生ダイヤル) 【事務取扱時間：平日9:00～17:00】